

令和元年度 神奈川県児童・生徒の問題行動・不登校等調査 調査結果の概要2（公立学校分）

目次

1	暴力行為の状況（公立小・中・高等学校）	・・・ 1
2	いじめの状況（公立小・中・高・特別支援学校・県・市町村教育委員会）	・・・ 7
3	長期欠席・不登校児童・生徒の状況（公立小・中学校）	・・・ 14
4	長期欠席・不登校生徒の状況（公立高等学校）	・・・ 23
5	中途退学者等の状況（公立高等学校）	・・・ 31
6	自殺の状況（公立小・中・高等学校）	・・・ 34
7	出席停止の状況（公立小・中学校）	・・・ 35
8	教育相談の状況（県・市町村教育委員会）	・・・ 36
*	中学校には中等教育学校前期課程を、高等学校には中等教育学校後期課程を含む	

令和2年10月
神奈川県教育委員会

1 暴力行為の状況【公立小・中・高等学校】

(1-1) 暴力行為の発生状況

ア 合計(対教師暴力・生徒間暴力・対人暴力・器物損壊)

区分	学校総数 (校)	学校の管理下			学校の管理下以外			計	
		発生学校 数(校)	発生学校 数の割合 (%)	発生件数 (件)	発生学校 数(校)	発生学校 数の割合 (%)	発生件数 (件)	発生件数 (件)	加害児童・ 生徒数(人)
小学校	857	555	64.8	6,620	154	18.0	324	6,944	4,571
中学校	413	333	80.6	3,041	70	16.9	102	3,143	2,400
高等学校	159	113	71.1	496	11	6.9	13	509	570
計	1,429	1,001	70.0	10,157	235	16.4	439	10,596	7,541

イ 対教師暴力

区分	学校総数 (校)	学校の管理下					学校の管理下以外					計	
		発生学校 数(校)	発生学校 数の割合 (%)	発生件数(件)	加害児童・ 生徒数(人)	被害教師 数(人)	発生学校 数(校)	発生学校 数の割合 (%)	発生件数(件)	加害児童・ 生徒数(人)	被害教師 数(人)	発生件数 (件)	加害児童・ 生徒数(人)
小学校	857	215	25.1	873	347	501	0	0.0	0	0	0	873	347
中学校	413	115	27.8	343	174	255	0	0.0	0	0	0	343	174
高等学校	159	30	18.9	40	37	45	0	0.0	0	0	0	40	37
計	1,429	360	25.2	1,256	558	801	0	0.0	0	0	0	1,256	558

ウ 生徒間暴力

区分	学校総数 (校)	発生学校 数(校)	発生学校 数の割合 (%)	発生件数(件)	加害児童・ 生徒数(人)	被害児童・ 生徒数(人)	発生学校 数(校)	発生学校 数の割合 (%)	発生件数(件)	加害児童・ 生徒数(人)	被害児童・ 生徒数(人)	発生件数 (件)	加害児童・ 生徒数(人)
小学校	857	506	59.0	5,045	3,765	4,623	150	17.5	313	382	381	5,358	4,147
中学校	413	303	73.4	1,976	1,930	1,907	54	13.1	75	80	87	2,051	2,010
高等学校	159	80	50.3	202	271	225	7	4.4	8	11	7	210	282
計	1,429	889	62.2	7,223	5,966	6,755	211	14.8	396	473	475	7,619	6,439

エ 対人暴力

区分	学校総数 (校)	学校の管理下					学校の管理下以外					計	
		発生学校 数(校)	発生学校 数の割合 (%)	発生件数(件)	加害児童・ 生徒数(人)	被害者数 (人)	発生学校 数(校)	発生学校 数の割合 (%)	発生件数(件)	加害児童・ 生徒数(人)	被害者数 (人)	発生件数 (件)	加害児童・ 生徒数(人)
小学校	857	4	0.5	5	5	5	9	1.1	11	14	10	16	19
中学校	413	5	1.2	17	17	16	18	4.4	27	24	28	44	41
高等学校	159	5	3.1	20	22	26	5	3.1	5	6	5	25	28
計	1,429	14	1.0	42	44	47	32	2.2	43	44	43	85	88

オ 器物損壊

区分	学校総数 (校)	発生学校 数(校)	発生学校 数の割合 (%)	発生件数 (件)	加害児童・ 生徒数(人)
小学校	857	266	31.0	697	681
中学校	413	196	47.5	705	610
高等学校	159	81	50.9	234	293
計	1,429	543	38.0	1,636	1,584

※ア～オともに

(注1)学校総数は、平成29年度学校基本調査の数値。中学校には中等教育学校前期課程を含む。高等学校の学校数は、全日制、定時制、通信制、併置校及び中等教育学校後期課程の合計数。令和元年度、県内の中学校総数は414校だが、1校が休校中であったため、本資料上の中学校総数は413校で計上している。

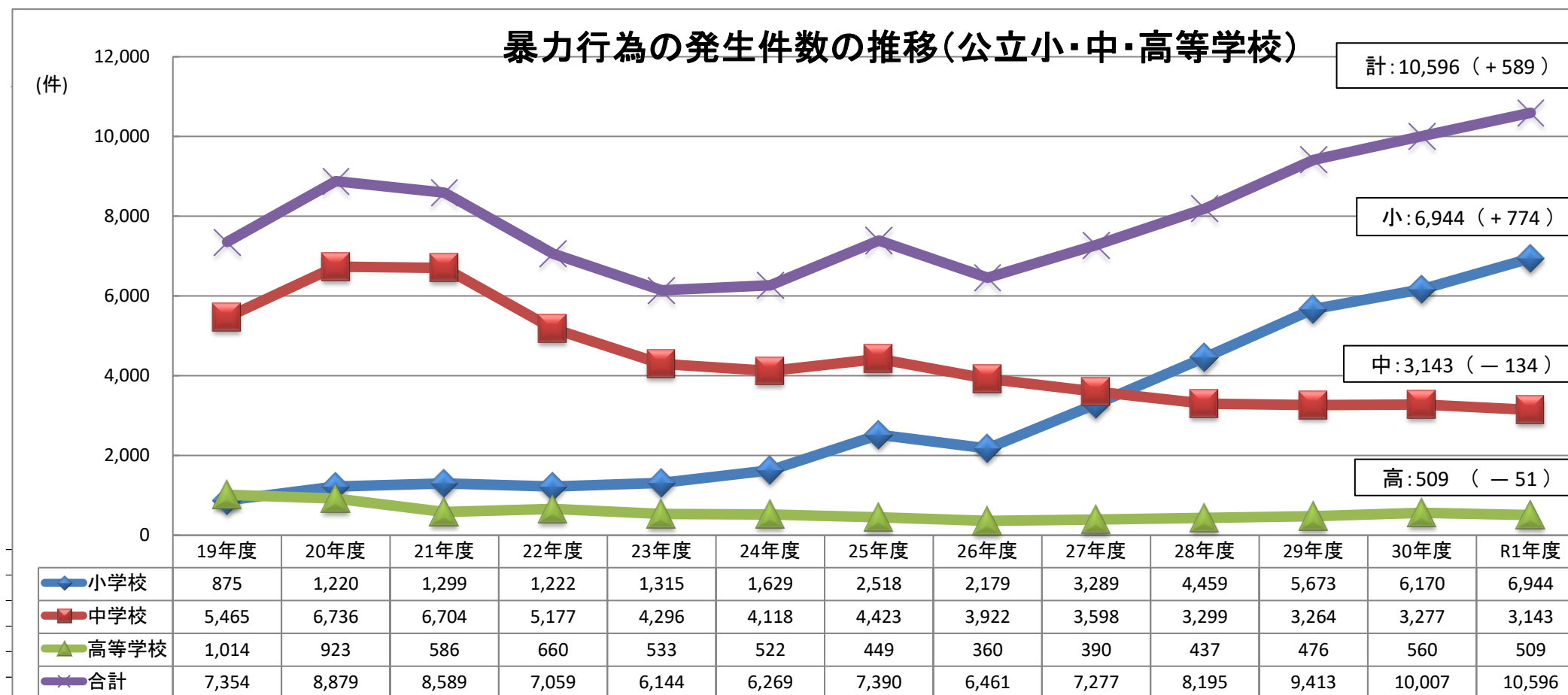
(注2)「対教師暴力」、「生徒間暴力」、「対人暴力」及び「器物損壊」欄の加害児童・生徒数は、学校内・学校外の区分ごとに実数。

(注3)「合計」欄の発生学校数は、学校内・学校外の区分ごとに実数。

(注4)「合計」欄の加害児童・生徒数は、1人の加害児童・生徒が複数の形態の加害児童・生徒として計上されている場合、実数(1人)として扱っているため、(1-2)学年別・男女別加害児童・生徒数の数値と一致しない。

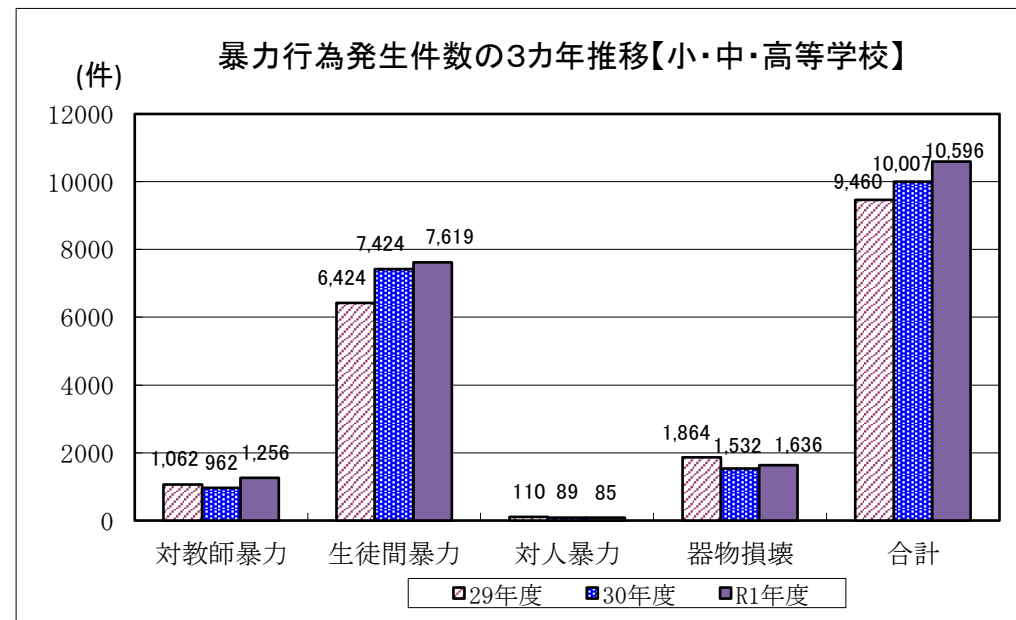
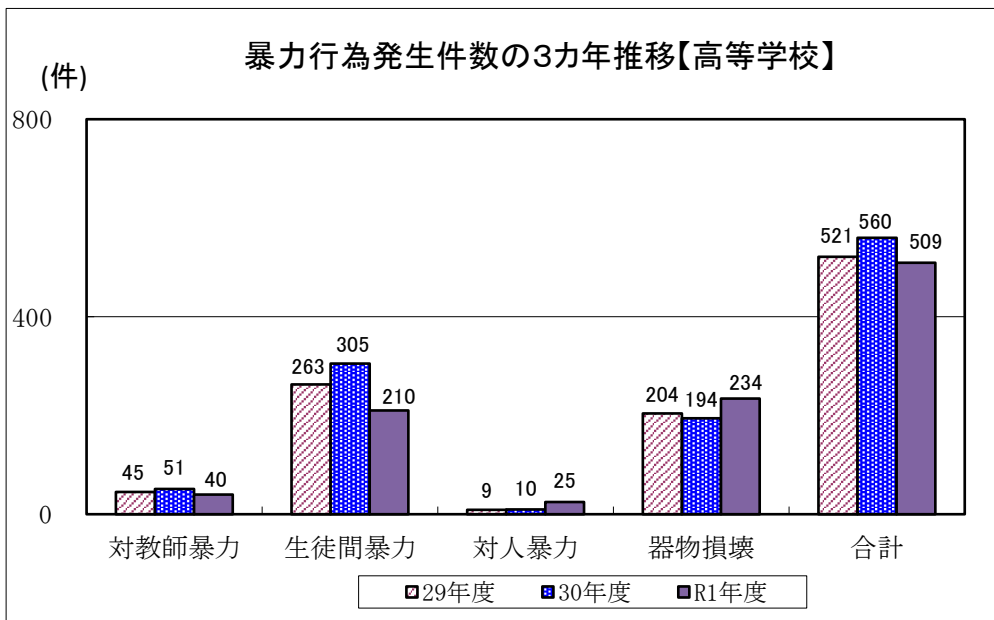
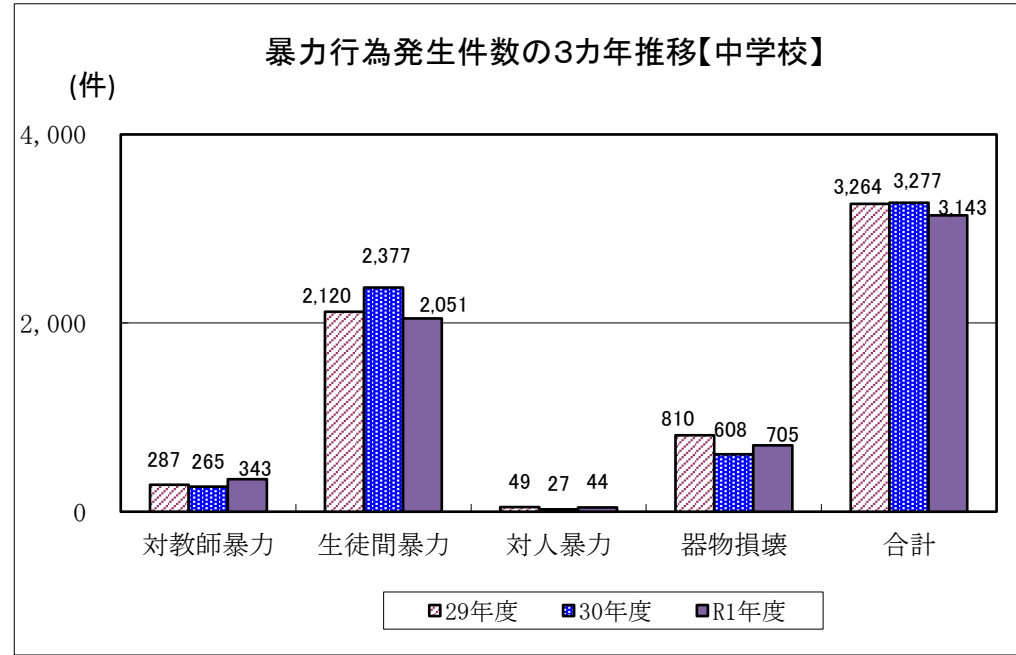
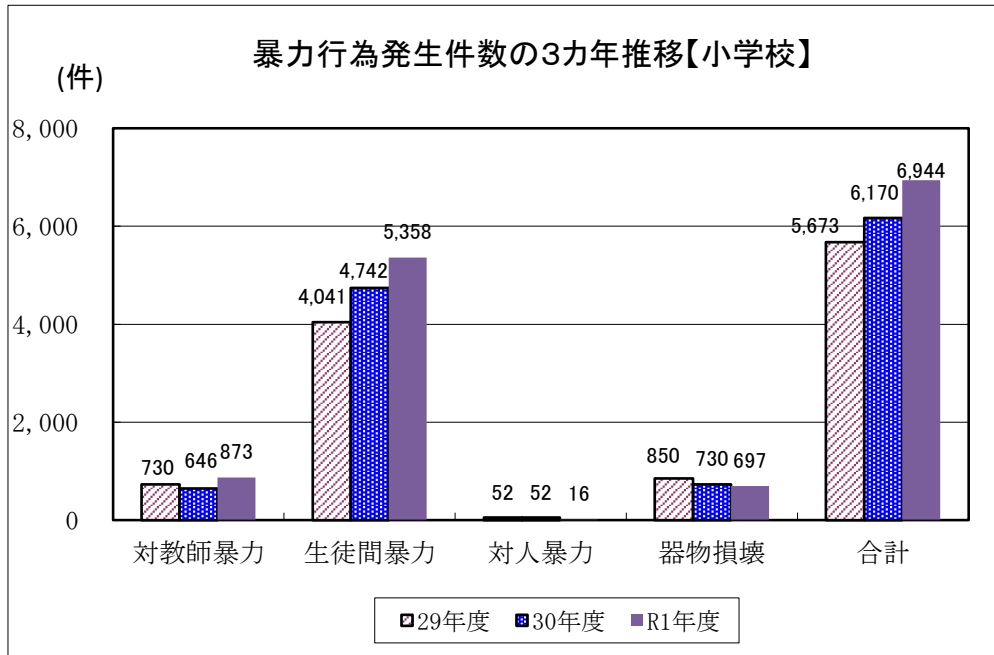
(参考1)

暴力行為の発生件数の推移



(参考2)

暴力行為の発生件数(学校種・形態別)の3カ年推移



(1-2) 学年別加害児童・生徒数

区分	小学校							中学校				高等学校				合計
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計	1年生	2年生	3年生	計	1年生	2年生	3・4年生	計	
	661	765	815	886	1,059	1,008	5,194	1,224	978	633	2,835	317	217	106	640	8,669
計	661	765	815	886	1,059	1,008	5,194	1,224	978	633	2,835	317	217	106	640	8,669

(注)人数は、(1-1)暴力行為の発生状況の「対教師暴力」、「生徒間暴力」、「対人暴力」及び「器物損壊」に計上された加害児童・生徒数の数値を合計したものと一致し、延べ人数となり、実人数ではない。

(1-3) 加害児童・生徒に対する学校の措置別人数

区分	退学・転学						停学			出席停止			自宅学習 自宅謹慎等			訓告			計		
	懲戒退学			その他			学校			学校			学校			学校			学校		
	学校		小計	学校		小計	学校		小計	学校		小計	学校		小計	学校		小計	学校		小計
	内	外		内	外		内	外		内	外		内	外		内	外		内	外	
小学校	-	-	-	0	1	1	-	-	-	0	0	0	-	-	-	0	0	0	0	1	1
中学校	0	0	0	0	0	0	-	-	-	0	0	0	-	-	-	0	0	0	0	0	0
高等学校	0	0	0	14	5	19	0	0	0	-	-	-	215	6	221	0	0	0	229	11	240

(注1)「退学・転学」中のその他とは、勸奨・申出による退学及び転学である。

(注2)「訓告」とは、校長が学校教育法施行規則第26条に定める懲戒処分としての「訓告」であることを明示して行ったものであり、事実上の懲戒として行われる単なる「叱責」等は含まれない。

(1-4) 加害児童・生徒に対する関係機関の措置別人数

区分	警察の補導 (家庭裁判所送致等されず、警察 限りで処理されたもの)			家庭裁判所 (不処分、審判不開始を含む)			少年刑務所			少年院			保護観察			児童自立支援 施設			児童相談所			計		
	学校		小計	学校		小計	学校		小計	学校		小計	学校		小計	学校		小計	学校		小計	学校		小計
	内	外		内	外		内	外		内	外		内	外		内	外		内	外		内	外	
	内	外	小計	内	外	小計	内	外	小計	内	外	小計	内	外	小計	内	外	小計	内	外	小計	内	外	小計
小学校	11	9	20	0	0	0	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	8	18	21	17	38
中学校	44	21	65	8	10	18	-	-	-	0	1	1	4	6	10	2	0	2	10	11	21	68	49	117
高等学校	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	1	1	0	0	0	1	0	1	4	3	7

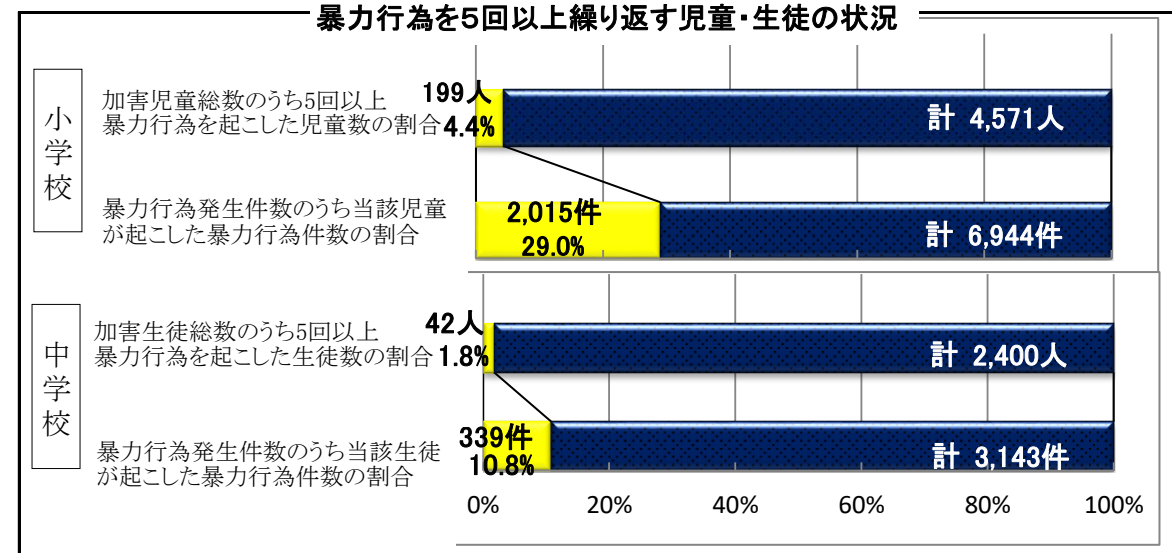
(注1)最終的な措置が確定している場合は該当する措置、最終的な措置が確定していない場合は年度末現在の状況を計上。

(注2)少年鑑別所に送致・収容のケースについては、家庭裁判所の欄に計上。

(1-5) 暴力行為を5回以上繰り返し起こした児童・生徒の状況

ア 暴力行為を5回以上繰り返し起こした児童・生徒数等

	小学校	中学校
該当児童・生徒数	199人	42人
該当児童・生徒が起こした暴力行為発生件数	2,015件	339件
内訳	対教師暴力	136件
	生徒間暴力	151件
	対人暴力	9件
	器物損壊	43件
加害児童・生徒数のうち該当児童・生徒の割合	4.4%	1.8%
(再掲)各区分における加害児童・生徒数	4,571人	2,400人
暴力発生件数のうち該当児童・生徒が起こした割合	29.0%	10.8%
(再掲)暴力行為発生件数	6,944件	3,143件



(参考)

【小学校学年別人数】

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計
該当児童・生徒数	27	30	24	47	44	27	199
該当児童・生徒が起こした暴力行為発生件数	421	236	228	462	359	309	2,015
内訳	対教師暴力	116	49	58	119	68	514
	生徒間暴力	296	173	156	314	253	1,335
	対人暴力	1	0	0	2	1	4
	器物損壊	20	14	14	27	37	162

【中学校学年別人数】

	1年生	2年生	3年生	計	
該当児童・生徒数	21	12	9	42	
該当児童・生徒が起こした暴力行為発生件数	194	77	68	339	
内訳	対教師暴力	136	24	24	136
	生徒間暴力	92	37	22	151
	対人暴力	3	6	0	9
	器物損壊	11	10	22	43

イ 繰り返し暴力を起こす理由として考えられる要因

		小学校		中学校		計	
		回答数	構成比(%)	回答数	構成比(%)	回答数	構成比(%)
本人の問題	① 本人に粗暴的な性格が見受けられる	148	74.4	35	83.3	183	75.9
	② 本人の規範意識が低いと思われる	130	65.3	33	78.6	163	67.6
家庭の問題	③ 養育放棄(ネグレクト)が背景にあるように思われる	26	13.1	7	16.7	33	13.7
	④ ネグレクト以外の児童虐待が背景にあるように思われる	26	13.1	5	11.9	31	12.9
	⑤ 家族関係のなかでのストレスや葛藤がある	81	40.7	17	40.5	98	40.7
学校の問題	⑥ 友達との人間関係をうまく構築できない	143	71.9	29	69.0	172	71.4
	⑦ 教員との信頼関係が崩れたからだと思われる	45	22.6	10	23.8	55	22.8
	⑧ 校内での非行グループ化が背景にある	3	1.5	10	23.8	13	5.4
	⑨ 卒業生や校外の非行グループとの繋がりが背景にある	0	0.0	8	19.0	8	3.3
	⑩ 授業を理解できないことが原因と思われる	65	32.7	16	38.1	81	33.6
その他	⑪ その他	48	24.1	5	11.9	53	22.0

(注1)複数回答のため、回答数の合計は該当児童・生徒数と合わない。また、構成比の合計は100%を超える。

(注2)構成比は、各区分における加害児童・生徒数に対する割合。

5回以上該当者数	小学校	199	中学校	42	合計	241
----------	-----	-----	-----	----	----	-----

2 いじめの状況【公立小・中・高・特別支援学校・県・市町村教育委員会】

(2-1)いじめの認知学校数・認知件数

区分	公立学校総数: A(校)	認知学校数: B(校)	比率: B/A×100(%)	認知件数: C(件)	1校あたりの認知 件数:C/A(件)	認知していない 学校数:D(校)	比率: D/A×100(%)
小学校	857	851	99.3	22,782	26.6	6	0.7
中学校	413	405	98.1	5,114	12.4	8	1.9
高等学校	185	94	50.8	255	1.4	91	49.2
特別支援学校	48	18	37.5	94	2.0	30	62.5
計	1,503	1,368	91.0	28,245	18.8	135	9.0

(注1)いじめの定義

本調査において、個々の行為が「いじめ」に当たるか否かの判断は、表面的・形式的に行うことなく、いじめられた児童・生徒の立場に立つて行うものとする。
「いじめ」とは、「児童・生徒に対して、当該児童・生徒が在籍する学校に在籍している等当該児童・生徒と一定の人的関係のある他の児童・生徒が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものも含む。）であって、当該行為の対象となった児童・生徒が、心身の苦痛を感じているもの。」とする。なお、起こった場所は学校の内外を問わない。
「いじめ」の中には、犯罪行為として取り扱われるべきと認められ、早期に警察に相談することが重要なものや、児童・生徒の生命、身体又は財産に重大な被害が生じるような、直ちに警察に通報することが必要なものが含まれる。これらについては、教育的な配慮や被害者の意向への配慮のうえで、早期に警察に相談・通報の上、警察と連携した対応をとることが必要である。

(注2)学校総数は、高等学校の全定併置校や通信制併設校等を全日制、定時制、通信制をそれぞれ1校として計上しているため、学校基本調査の数値と一致しない。

(注3)令和元年度、県内の中学校総数は414校だが、1校が休校中であったため、本資料上の中学校総数は413校で計上している。

(2-2)いじめの認知件数の学年別、男女別内訳

区分	小学校							中学校				高等学校			
	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年	計	1学年	2学年	3学年	計	1学年	2学年	3・4学年	計
男子	1,995	2,177	2,500	2,410	2,516	2,086	13,684	1,453	984	461	2,898	74	48	18	140
女子	1,323	1,486	1,520	1,551	1,745	1,473	9,098	995	773	448	2,216	60	30	25	115
計	3,318	3,663	4,020	3,961	4,261	3,559	22,782	2,448	1,757	909	5,114	134	78	43	255

区分	特別支援学校															合計	
	小学部							中学部				高等部					計
	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年	小計	1学年	2学年	3学年	小計	1学年	2学年	3学年	小計		
男子	0	0	2	0	0	0	2	1	3	0	4	28	17	6	51	57	16,779
女子	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	11	19	6	36	37	11,466
計	0	0	2	1	0	0	3	1	3	0	4	39	36	12	87	94	28,245

(2-3)警察に相談・通報した校数・件数

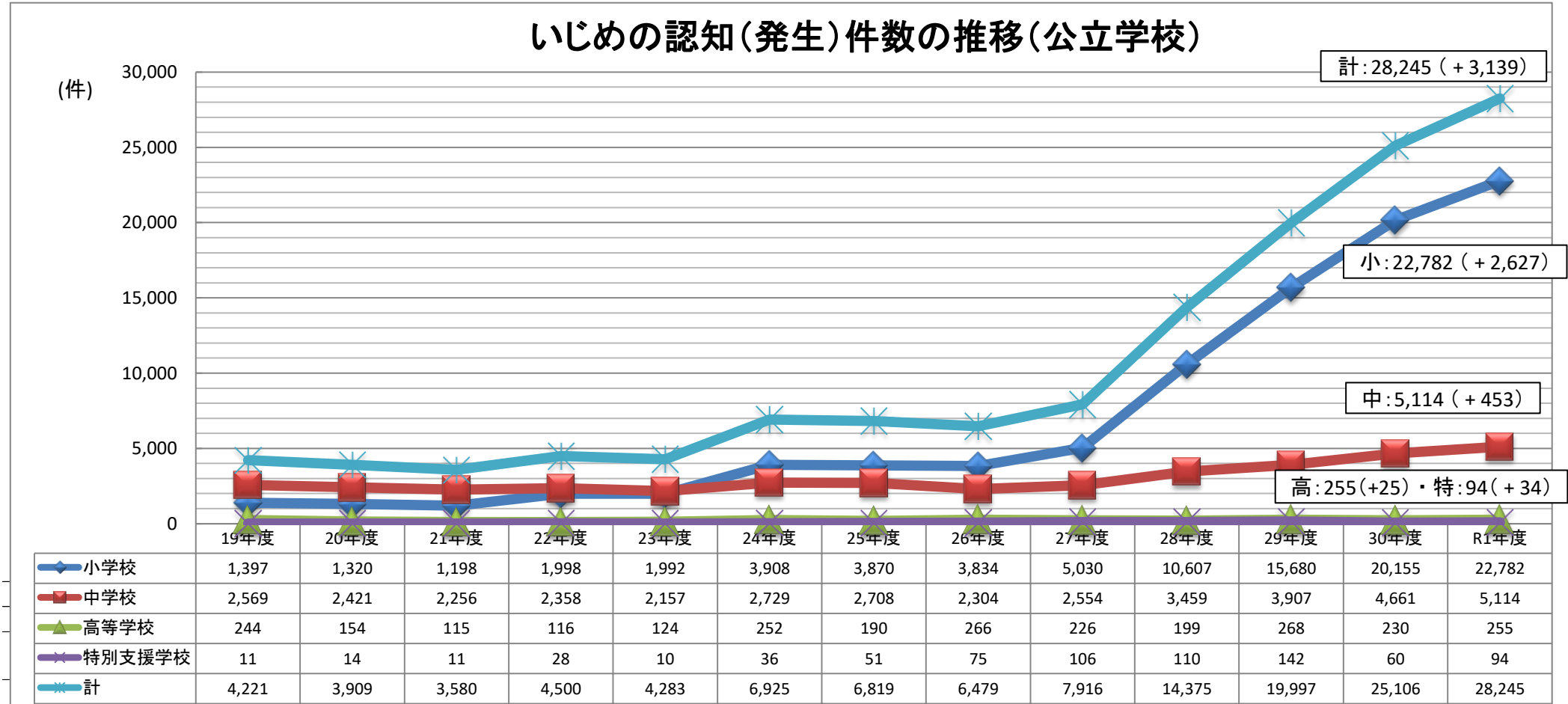
区分	いじめを認知した学校数			いじめの認知件数		
	(単位:校)	うち、警察に相談・通報した学校数 (単位:校)	警察に相談・通報した学校の割合 (単位:%)	(単位:件)	うち、警察に相談・通報した件数 (単位:件)	警察に相談・通報した件数の割合 (単位:%)
小学校	851	37	4.3	22,782	40	0.2
中学校	405	38	9.4	5,114	44	0.9
高等学校	94	8	8.5	255	9	3.5
特別支援学校	18	0	0.0	94	0	0.0
計	1,368	83	6.1	28,245	93	0.3

(注1)「うち、警察に相談・通報した学校数(単位:校)」は、平成29年度間において、1件以上のいじめについて警察に相談・通報した場合1校とする。

(注2)「うち、警察に相談・通報した件数(単位:件)」は、「認知件数(単位:件)」のうち、犯罪行為として取り扱われるべきと認められる事案や、いじめられている児童生徒の生命、身体又は財産に重大な被害が生じるような事案等、学校が警察に相談・通報した件数とする。なお、学校関与のもと、いじめを受けた児童生徒の保護者等が被害届を提出した場合も件数に含める。

(参考)

いじめの認知(発生)件数の推移



(2-4)いじめの状況(令和2年3月31日現在の状況)

区分	解消しているもの		解消に向けて取組中		その他		計	
	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)
小学校	17,525	76.9	5,225	22.9	32	0.1	22,782	100.0
中学校	3,996	78.1	1,097	21.5	21	0.4	5,114	100.0
高等学校	225	88.2	25	9.8	5	2.0	255	100.0
特別支援学校	73	77.7	18	19.1	3	3.2	94	100.0
計	21,819	77.2	6,365	22.5	61	0.2	28,245	100.0

(2-5)いじめの現在の状況(令和2年7月20日現在の状況)

区分	解消しているもの		解消に向けて取組中		その他		計	
	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)
小学校	21,549	94.6	1,194	5.2	39	0.2	22,782	100.0
中学校	4,811	94.1	284	5.6	19	0.4	5,114	100.0
高等学校	228	89.4	7	2.7	20	7.8	255	100.0
特別支援学校	87	92.6	7	7.4	20	21.3	94	100.0
計	26,675	94.4	1,492	5.3	98	0.3	28,245	100.0

(2-6) いじめの発見のきっかけ

区分	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)
学校の教職員等が発見	11,747	51.6	2,055	40.2	107	42.0	42	44.7	13,951	49.4
学級担任が発見	3,995	17.5	679	13.3	23	9.0	17	18.1	4,714	16.7
学級担任以外の教職員が発見(養護教諭、スクールカウンセラー等の相談員を除く)	391	1.7	428	8.4	12	4.7	5	5.3	836	3.0
養護教諭が発見	93	0.4	27	0.5	3	1.2	0	0.0	123	0.4
スクールカウンセラー等の外部の相談員が発見	10	0.0	10	0.2	0	0.0	0	0.0	20	0.1
アンケート調査など学校の取組により発見	7,258	31.9	911	17.8	69	27.1	20	21.3	8,258	29.2
学校の教職員等以外からの情報により発見	11,035	48.4	3,059	59.8	148	58.0	52	55.3	14,294	50.6
本人からの訴え	5,409	23.7	1,821	35.6	105	41.2	32	34.0	7,367	26.1
当該児童・生徒(本人)の保護者からの訴え	4,263	18.7	883	17.3	21	8.2	16	17.0	5,183	18.4
児童・生徒(本人を除く)からの情報	976	4.3	269	5.3	15	5.9	2	2.1	1,262	4.5
保護者(本人の保護者を除く)からの情報	320	1.4	66	1.3	5	2.0	1	1.1	392	1.4
地域住民からの情報	18	0.1	9	0.2	0	0.0	0	0.0	27	0.1
学校以外の関係機関(相談機関等を含む)からの情報	38	0.2	7	0.1	0	0.0	1	1.1	46	0.2
その他(匿名による投書など)	11	0.0	4	0.1	2	0.8	0	0.0	17	0.1
計	22,782	100	5,114	100	255	100	94	100	28,245	100

(注)「学校の教職員等が発見」か「学校の教職員以外からの情報により発見」のいずれかを選択し、その内訳についても該当するものを一つ選択している。

(2-7) いじめられた児童・生徒の相談状況

区分	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)
学級担任に相談	18,691	82.0	3,860	75.5	170	66.7	58	61.7	22,779	80.6
学級担任以外の教職員に相談(養護教諭、スクールカウンセラー等の相談員を除く)	2,145	9.4	1,267	24.8	65	25.5	10	10.6	3,487	12.3
養護教諭に相談	549	2.4	224	4.4	23	9.0	0	0.0	796	2.8
スクールカウンセラー等の相談員に相談	340	1.5	155	3.0	15	5.9	0	0.0	510	1.8
学校以外の相談機関に相談(電話相談やメール等も含む)	129	0.6	50	1.0	5	2.0	0	0.0	184	0.7
保護者や家族等に相談	6,301	27.7	1,511	29.5	54	21.2	24	25.5	7,890	27.9
友人に相談	1,013	4.4	450	8.8	30	11.8	0	0.0	1,493	5.3
その他(地域の人など)	38	0.2	12	0.2	1	0.4	0	0.0	51	0.2
誰にも相談していない	671	2.9	161	3.1	33	12.9	10	10.6	875	3.1
いじめの認知件数	22,782		5,114		255		94		28,245	

(注1) 複数回答のため、件数の合計は認知件数と合わない。また、構成比の合計は100%を超える。(注2) 構成比は、各区分における認知件数に対する割合。

(2-8)いじめの態様

区分	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)
冷やかしかからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる	12,848	56.4	3,214	62.8	131	51.4	51	54.3	16,244	57.5
仲間はずれ、集団による無視をされる	2,741	12.0	595	11.6	55	21.6	6	6.4	3,397	12.0
軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする	4,748	20.8	555	10.9	33	12.9	13	13.8	5,349	18.9
ひどくぶつかられたり、叩かれたり、蹴られたりする	1,130	5.0	223	4.4	15	5.9	3	3.2	1,371	4.9
金品をたかられる	150	0.7	57	1.1	19	7.5	4	4.3	230	0.8
金品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする	1,422	6.2	284	5.6	19	7.5	5	5.3	1,730	6.1
嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする	2,180	9.6	434	8.5	37	14.5	9	9.6	2,660	9.4
パソコンや携帯電話等で、誹謗中傷や嫌なことをされる	334	1.5	531	10.4	79	31.0	11	11.7	955	3.4
その他	545	2.4	147	2.9	10	3.9	2	2.1	704	2.5
いじめの認知件数	22,782		5,114		255		94		28,245	

(注1) 複数回答のため、件数の合計は認知件数と合わない。また、構成比の合計は100%を超える。(注2) 構成比は、各区分における認知件数に対する割合。

(2-9)いじめの児童・生徒への特別な対応

区分	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計			
	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)		
スクールカウンセラー等の相談員がカウンセリングを行った	371	1.6	119	2.3	37	14.5	12	12.8	539	1.9		
校長、教頭が指導した	693	3.0	55	1.1	88	34.5	4	4.3	840	3.0		
別室指導した	711	3.1	606	11.8	96	37.6	7	7.4	1,420	5.0		
学級替えをした	1	0.0	0	0.0	3	1.2	0	0.0	4	0.0		
退学 転学	懲戒処分としての退学		0	-	0	0.0	0	0.0	0	0.0		
	その他		2	0.0	0	0.0	6	2.4	1	1.1	9	0.0
停学	0	-	0	-	0	0.0	0	0.0	0	0.0		
出席停止	0	0.0	0	0.0	0	-	0	-	0	0.0		
自宅学習・自宅謹慎	0	-	0	-	35	13.7	0	0.0	35	0.1		
訓告	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0		
保護者への報告	11,075	48.6	3,792	74.1	139	54.5	68	72.3	15,074	53.4		
いじめられた児童・生徒やその保護者に対する謝罪の指導	10,601	46.5	2,883	56.4	117	45.9	55	58.5	13,656	48.3		
関係機関との連携	ア 警察等の刑事司法機関等との連携		52	0.2	52	1.0	8	3.1	1	1.1	113	0.4
	イ 児童相談所等の福祉機関等との連携		47	0.2	12	0.2	2	0.8	2	2.1	63	0.2
	ウ 病院等の医療機関等との連携		22	0.1	17	0.3	0	0.0	3	3.2	42	0.1
	エ その他の専門的な関係機関との連携		103	0.5	16	0.3	2	0.8	1	1.1	122	0.4
	オ 地域の人材や団体等との連携		9	0.0	1	0.0	0	0.0	1	1.1	11	0.0
いじめの認知件数	22,782		5,114		255		94		28,245			

(注1) 複数回答のため、件数の合計は認知件数と合わない。また、構成比の合計は100%を超えない場合もある。(注2) 構成比は、各区分における認知件数に対する割合。

(2-10)いじめられた児童・生徒への特別な対応

区分	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)	件数(件)	構成比(%)
スクールカウンセラー等の相談員が継続的にカウンセリングを行った	428	1.9	301	5.9	54	21.2	6	6.4	789	2.8
別室を提供や常時教職員が付くなどして、心身の安全を確保した	812	3.6	534	10.4	43	16.9	11	11.7	1,400	5.0
緊急避難として欠席させた	28	0.1	18	0.4	12	4.7	0	0.0	58	0.2
学級担任や他の教職員等が家庭訪問を実施した	546	2.4	989	19.3	23	9.0	0	0.0	1,558	5.5
学級替えをした	0	0.0	1	0.0	2	0.8	2	2.1	5	0.0
当該いじめについて、教育委員会と連携して対応した	305	1.3	182	3.6	14	5.5	3	3.2	504	1.8
児童相談所等の関係機関と連携して対応した(サポートチームなども含む)	95	0.4	47	0.9	3	1.2	0	0.0	145	0.5
いじめの認知件数	22,782		5,114		255		94		28,245	

(注1)複数回答のため、件数の合計は認知件数と合わない。また、構成比の合計は100%を超えない場合もある。(注2)構成比は、各区分における認知件数に対する割合。

(2-11)学校におけるいじめの問題に対する日常の取組

区分	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)
いじめの問題に関して、職員会議等を通じて教職員間で共通理解を図った	857	100.0	413	100.0	161	87.0	45	93.8	1,476	98.2
いじめの問題に関する校内研修会を実施した	783	91.4	373	90.3	70	37.8	31	64.6	1,257	83.6
道徳や学級活動の時間にいじめにかかわる問題を取り上げ、指導を行った	857	100.0	413	100.0	86	46.5	34	70.8	1,390	92.5
児童・生徒会活動等を通じて、いじめの問題を考えさせたり、児童・生徒同士の人間関係や仲間作りを促進したりした	781	91.1	371	89.8	71	38.4	27	56.3	1,250	83.2
スクールカウンセラー、相談員、養護教諭を積極的に活用して教育相談体制の充実を図った	845	98.6	406	98.3	173	93.5	30	62.5	1,454	96.7
教育相談の実施について、学校以外の相談窓口の周知や広報の徹底を図った	800	93.3	383	92.7	149	80.5	30	62.5	1,362	90.6
学校いじめ防止基本方針をホームページに公表するなど、保護者や地域住民の理解を得よう努めた	833	97.2	399	96.6	124	67.0	39	81.3	1,395	92.8
P T Aなど地域の関係団体等とともに、いじめの問題について協議する機会を設けた	584	68.1	301	72.9	17	9.2	7	14.6	909	60.5
いじめの問題に対し、警察署や児童相談所など地域の関係機関と連携協力した対応を図った	549	64.1	264	63.9	35	18.9	15	31.3	863	57.4
インターネットを通じて行われるいじめの防止及び効果的な対応のための啓発活動を実施した	791	92.3	388	93.9	125	67.6	30	62.5	1,334	88.8
学校いじめ防止基本方針が学校の実情に即して機能しているか点検し、必要に応じて見直しを行った	837	97.7	402	97.3	120	64.9	42	87.5	1,401	93.2
いじめ防止対策推進法第22条に基づき、いじめ防止等の対策のための組織を招集した。	836	97.5	396	95.9	108	58.4	38	79.2	1,378	91.7
学校総数	857		413		185		48		1,503	

(注1)複数回答のため、校数の合計は学校総数と合わない。また、構成比の合計は100%を超える。(注2)構成比は、各区分における学校総数に対する割合。

(2-12)いじめの日常的な実態把握のために、学校が直接児童・生徒に対し行った具体的な方法

【いじめを認知した学校】

区分		小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
		校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)
アンケート調査の実施		851	100.0	405	100.0	93	98.9	14	77.8	1,363	99.6
実施頻度	ア 年1回	61	7.2	8	2.0	12	12.8	6	33.3	87	6.4
	イ 年2～3回	668	78.5	239	59.0	78	83.0	8	44.4	993	72.6
	ウ 年4回以上	122	14.3	158	39.0	3	3.2	0	0.0	283	20.7
調査方法	ア 記名式	589	69.2	318	78.5	52	55.3	3	16.7	962	70.3
	イ 無記名式	393	46.2	186	45.9	31	33.0	7	38.9	617	45.1
	ウ 記名・無記名の選択式	64	7.5	45	11.1	18	19.1	4	22.2	131	9.6
回答方法	ア 学校で記入	851	100.0	399	98.5	79	84.0	11	61.1	1,340	98.0
	イ 持ち帰って記入	8	0.9	28	6.9	13	13.8	3	16.7	52	3.8
個別面談の実施		759	89.2	395	97.5	71	75.5	11	61.1	1,236	90.4
「個人ノート」や「生活ノート」といったような教職員と児童・生徒との間で日常的に行われている日記等		361	42.4	183	45.2	8	8.5	2	11.1	554	40.5
家庭訪問		483	56.8	273	67.4	8	8.5	3	16.7	767	56.1
その他		61	7.2	17	4.2	4	4.3	1	5.6	83	6.1
いじめを認知した学校数		851		405		94		18		1,368	

(注1)複数回答のため、校数の合計はいじめを認知していない学校数と合わない。また、構成比の合計は100%を超える。(注2)構成比は、各区分におけるいじめを認知した学校数に対する割合。

【いじめを認知していない学校】

区分		小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
		校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)
アンケート調査の実施		6	100.0	8	100.0	91	100.0	26	86.7	131	97.0
実施頻度	ア 年1回	1	16.7	0	0.0	15	16.5	9	30.0	25	18.5
	イ 年2～3回	5	83.3	7	87.5	74	81.3	16	53.3	102	75.6
	ウ 年4回以上	0	0.0	1	12.5	2	2.2	1	3.3	4	3.0
調査方法	ア 記名式	3	50.0	4	50.0	46	50.5	7	23.3	60	44.4
	イ 無記名式	4	66.7	4	50.0	32	35.2	13	43.3	53	39.3
	ウ 記名・無記名の選択式	0	0.0	1	12.5	16	17.6	8	26.7	25	18.5
回答方法	ア 学校で記入	6	100.0	7	87.5	74	81.3	17	56.7	104	77.0
	イ 持ち帰って記入	0	0.0	1	12.5	16	17.6	10	33.3	27	20.0
個別面談の実施		5	83.3	8	100.0	72	79.1	22	73.3	107	79.3
「個人ノート」や「生活ノート」といったような教職員と児童・生徒との間で日常的に行われている日記等		4	66.7	4	50.0	3	3.3	6	20.0	17	12.6
家庭訪問		6	100.0	6	75.0	6	6.6	10	33.3	28	20.7
その他		2	33.3	2	25.0	2	2.2	6	20.0	12	8.9
いじめを認知していない学校数		6		8		91		30		135	

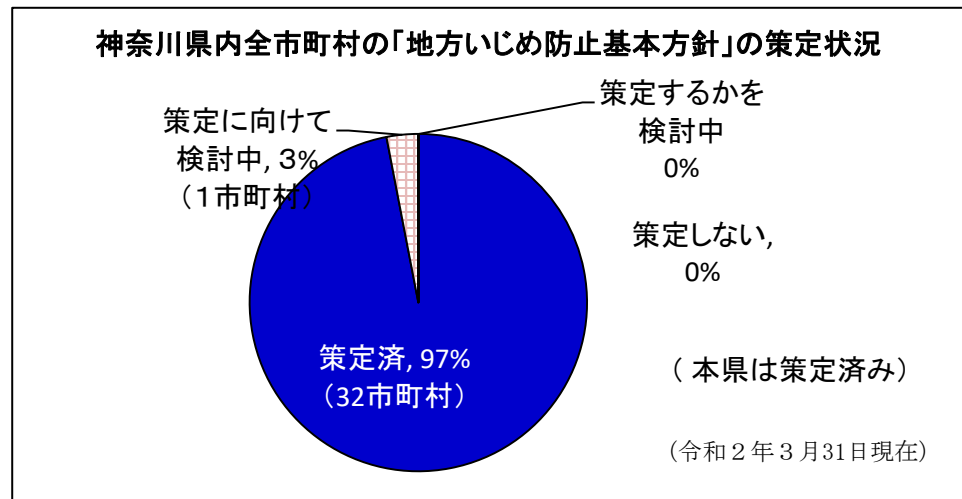
(注1)複数回答のため、校数の合計はいじめを認知していない学校数と合わない。また、構成比の合計は100%を超える。(注2)構成比は、各区分におけるいじめを認知していない学校数に対する割合。

【合計】

区分	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計		
	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	校数(校)	構成比(%)	
アンケート調査の実施	857	100.0	413	100.0	184	99.5	40	83.3	1,494	99.4	
実施頻度	ア 年1回	62	7.2	8	1.9	27	14.6	15	31.3	112	7.5
	イ 年2～3回	673	78.5	246	59.6	152	82.2	24	50.0	1,095	72.9
	ウ 年4回以上	122	14.2	159	38.5	5	2.7	1	2.1	287	19.1
調査方法	ア 記名式	592	69.1	322	78.0	98	53.0	10	20.8	1,022	68.0
	イ 無記名式	397	46.3	190	46.0	63	34.1	20	41.7	670	44.6
	ウ 記名・無記名の選択式	64	7.5	46	11.1	34	18.4	12	25.0	156	10.4
回答方法	ア 学校で記入	857	100.0	406	98.3	153	82.7	28	58.3	1,444	96.1
	イ 持ち帰って記入	8	0.9	29	7.0	29	15.7	13	27.1	79	5.3
個別面談の実施	764	89.1	403	97.6	143	77.3	33	68.8	1,343	89.4	
「個人ノート」や「生活ノート」といったような教職員と児童・生徒との間で日常的に行われている日記等	365	42.6	187	45.3	11	5.9	8	16.7	571	38.0	
家庭訪問	489	57.1	279	67.6	14	7.6	13	27.1	795	52.9	
その他	63	7.4	19	4.6	6	3.2	7	14.6	95	6.3	
学校総数	857		413		185		48		1,503		

(注1)複数回答のため、校数の合計は学校総数と合わない。また、構成比の合計は100%を超える。(注2)構成比は、各区分における学校総数に対する割合。

(参考)「いじめ防止対策推進法」に関して



いじめ防止対策推進法第28条第1項に規定する「重大事態」の発生状況

区分	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	計
重大事態発生件数(校)	11	12	1	0	24
重大事態発生件数(件)	11	13	1	0	25
うち、第1号	4	3	1	0	8
うち、第2号	9	11	0	0	20

*いじめ防止対策推進法第28条第1項第1号の規定は「いじめにより当該学校に在籍する児童等の生命、心身又は財産に重大な被害が生じた疑いがあると認めるとき。」であり、同項第2号の規定は「いじめにより当該学校に在籍する児童等が相当の期間学校を欠席することを余儀なくされている疑いがあると認めるとき。」である。

いじめ防止対策推進法第30条第2項及び第31条第2項に規定する調査(再調査)について

区分	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	計
再調査を行った件数(校)	0	0	0	0	0

(2-13)いじめの問題により就学校の指定変更等を受けた児童・生徒数

区分	小学校							中学校				特別支援学校			合計	就学校の指定の変更又は区域外就学を認めた市町村数
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計	1年生	2年生	3年生	計	小学部	中学部	計		
令和元年度	0	0	0	2	6	2	10	5	3	2	10	0	0	0	20	8

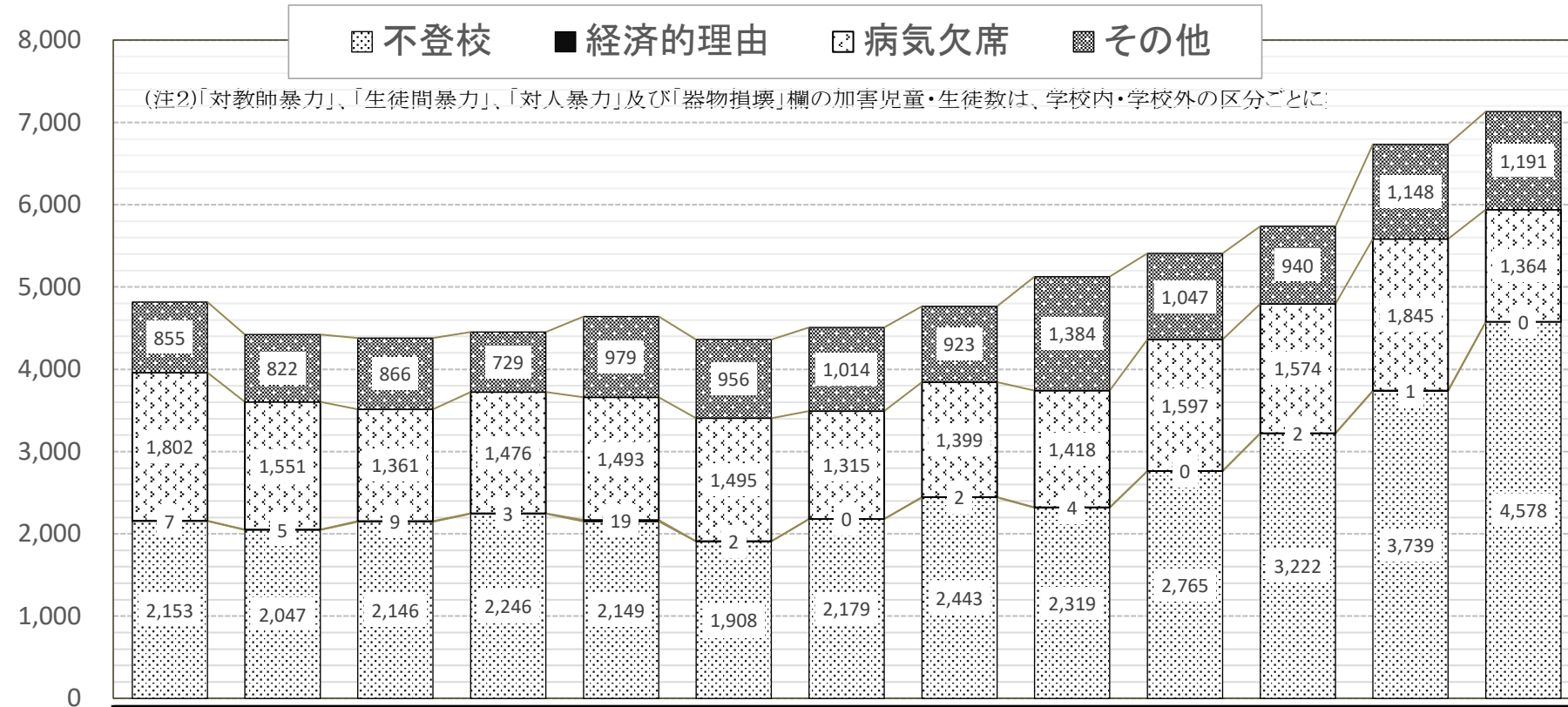
3 長期欠席・不登校児童・生徒の状況【公立小・中学校】

(3-1)理由別長期欠席者数

区分	学年	在籍者数	理由別長期欠席者数									
			不登校		経済的理由		病気		その他		計	
			人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
小学校	1年生	73,026	273	0.37	0	0.00	145	0.20	197	0.27	615	0.84
	2年生	72,942	424	0.58	0	0.00	181	0.25	150	0.21	755	1.04
	3年生	74,864	599	0.80	0	0.00	198	0.26	152	0.20	949	1.27
	4年生	74,868	825	1.10	0	0.00	226	0.30	154	0.21	1,205	1.61
	5年生	75,727	1,084	1.43	0	0.00	280	0.37	188	0.25	1,552	2.05
	6年生	76,761	1,373	1.79	0	0.00	334	0.44	350	0.46	2,057	2.68
	計	448,188	4,578	1.02	0	0.00	1,364	0.30	1,191	0.27	7,133	1.59
中学校	1年生	66,983	2,524	3.77	0	0.00	419	0.63	108	0.16	3,051	4.55
	2年生	65,168	3,294	5.05	0	0.00	462	0.71	103	0.16	3,859	5.92
	3年生	67,331	3,752	5.57	1	0.00	418	0.62	131	0.19	4,302	6.39
	計	199,482	9,570	4.80	1	0.00	1,299	0.65	342	0.17	11,212	5.62
合計	647,670	14,148	2.18	1	0.00	2,663	0.41	1,533	0.24	18,345	2.83	

【小学校】

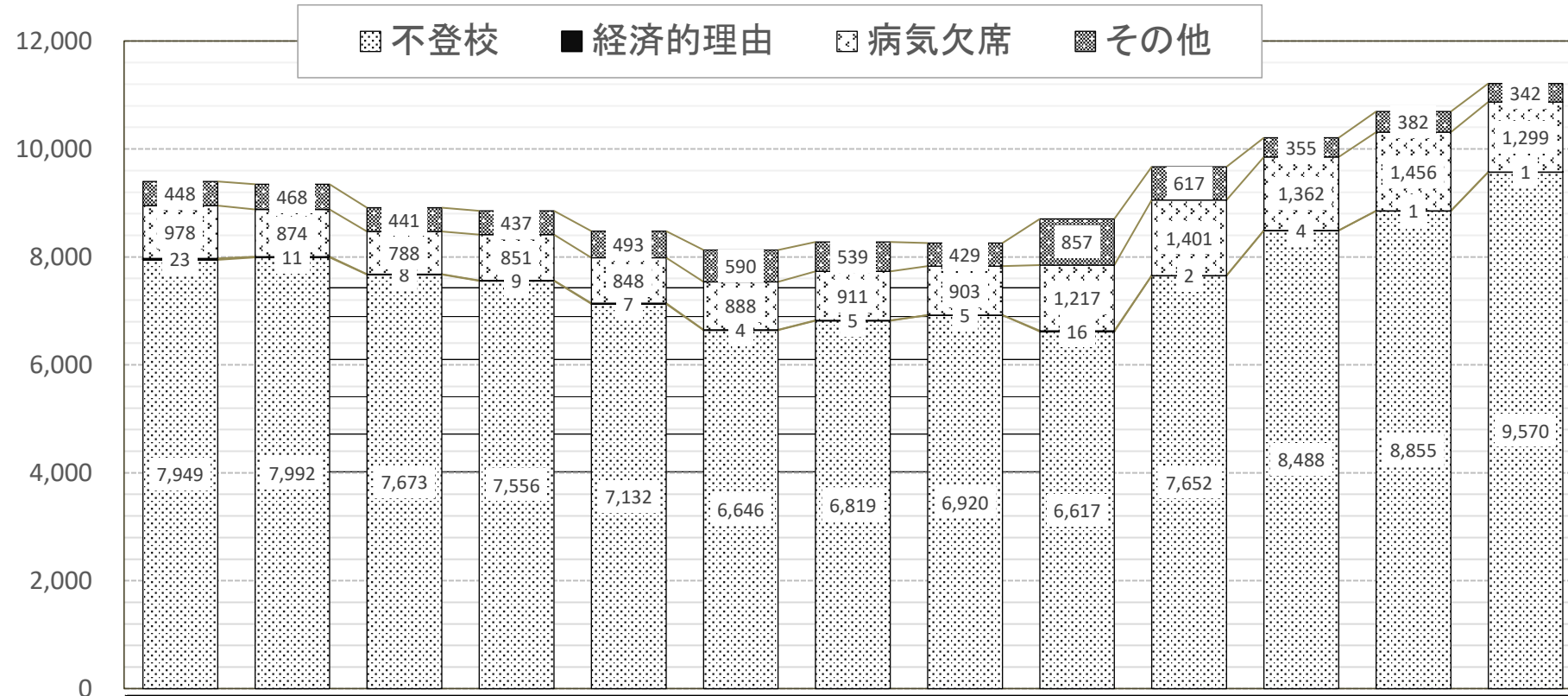
理由別長期欠席者(年度間に通算30日以上欠席した児童・生徒)数の推移(人)



	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R1年度
その他	855	822	866	729	979	956	1,014	923	1,384	1,047	940	1,148	1,191
病気欠席	1,802	1,551	1,361	1,476	1,493	1,495	1,315	1,399	1,418	1,597	1,574	1,845	1,364
経済的理由	7	5	9	3	19	2	0	2	4	0	2	1	0
不登校	2,153	2,047	2,146	2,246	2,149	1,908	2,179	2,443	2,319	2,765	3,222	3,739	4,578
(出現率) <%>	0.46%	0.43%	0.45%	0.47%	0.46%	0.41%	0.47%	0.53%	0.51%	0.61%	0.71%	0.83%	1.02%
長期欠席合計	4,817	4,425	4,382	4,454	4,640	4,361	4,508	4,767	5,125	5,409	5,738	6,733	7,133
(出現率) <%>	1.02%	0.93%	0.92%	0.94%	0.99%	0.94%	0.98%	1.04%	1.13%	1.20%	1.27%	1.49%	1.59%
全児童数	472,013	475,205	475,693	474,156	469,542	463,403	459,278	456,741	454,730	451,751	450,878	450,520	448,188
長期欠席に占める不登校の割合 <%>	44.70%	46.26%	48.97%	50.43%	46.31%	43.75%	48.34%	51.25%	45.25%	51.12%	56.15%	55.53%	64.18%

【中学校】

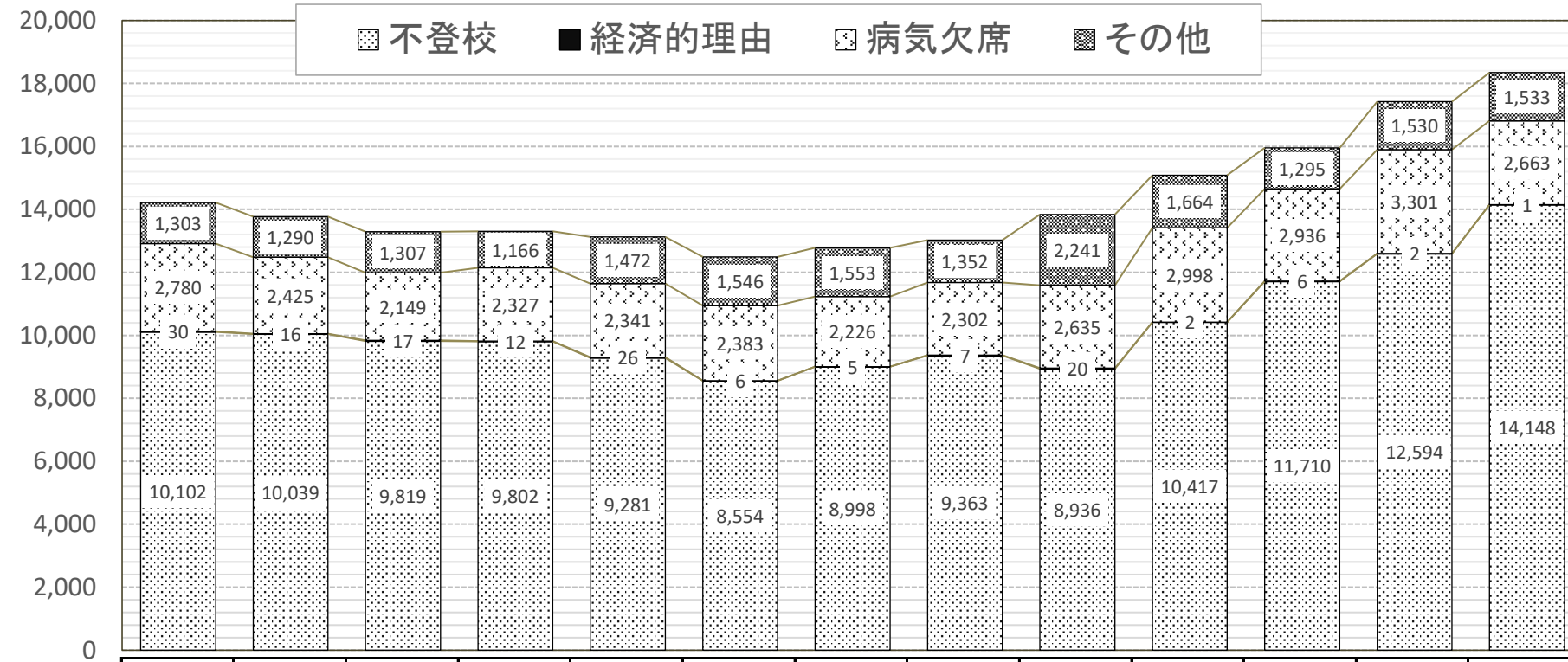
理由別長期欠席者(年度間に通算30日以上欠席した児童・生徒)数の推移(人)



	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R1年度
その他	448	468	441	437	493	590	539	429	857	617	355	382	342
病気欠席	978	874	788	851	848	888	911	903	1,217	1,401	1,362	1,456	1,299
経済的理由	23	11	8	9	7	4	5	5	16	2	4	1	1
不登校	7,949	7,992	7,673	7,556	7,132	6,646	6,819	6,920	6,617	7,652	8,488	8,855	9,570
(出現率) <%>	4.02%	4.00%	3.79%	3.72%	3.43%	3.17%	3.23%	3.29%	3.16%	3.68%	4.14%	4.40%	4.80%
長期欠席合計	9,398	9,345	8,910	8,853	8,480	8,128	8,274	8,257	8,707	9,672	10,209	10,694	11,212
(出現率) <%>	4.76%	4.68%	4.40%	4.36%	4.08%	3.88%	3.92%	3.93%	4.15%	4.65%	4.98%	5.32%	5.62%
全生徒数	197,604	199,652	202,448	203,132	207,684	209,568	210,880	210,296	209,696	208,032	205,144	201,147	199,482
長期欠席に占める不登校の割合 <%>	84.58%	85.52%	86.12%	85.35%	84.10%	81.77%	82.41%	83.81%	76.00%	79.11%	83.14%	82.80%	85.35%

【小・中学校合計】

理由別長期欠席者(年度間に通算30日以上欠席した児童・生徒)数の推移(人)



	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R1年度
その他	1,303	1,290	1,307	1,166	1,472	1,546	1,553	1,352	2,241	1,664	1,295	1,530	1,533
病気欠席	2,780	2,425	2,149	2,327	2,341	2,383	2,226	2,302	2,635	2,998	2,936	3,301	2,663
経済的理由	30	16	17	12	26	6	5	7	20	2	6	2	1
不登校	10,102	10,039	9,819	9,802	9,281	8,554	8,998	9,363	8,936	10,417	11,710	12,594	14,148
(出現率) <%>	1.51%	1.49%	1.45%	1.45%	1.37%	1.27%	1.34%	1.40%	1.34%	1.58%	1.79%	1.93%	2.18%
長期欠席合計	14,215	13,770	13,292	13,307	13,120	12,489	12,782	13,024	13,832	15,081	15,947	17,427	18,345
(出現率) <%>	2.12%	2.04%	1.96%	1.96%	1.94%	1.86%	1.91%	1.95%	2.08%	2.29%	2.43%	2.67%	2.83%
全児童・生徒数	669,617	674,857	678,141	677,288	677,226	672,971	670,158	667,037	664,426	659,783	656,022	651,667	647,670
長期欠席に占める不登校の割合 <%>	71.07%	72.90%	73.87%	73.66%	70.74%	68.49%	70.40%	71.89%	64.60%	69.07%	73.43%	72.27%	77.12%

(3-2) 学年別不登校児童・生徒数

区分	小学校							中学校				合計
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計	1年生	2年生	3年生	計	
不登校児童・生徒数	273	424	599	825	1,084	1,373	4,578	2,524	3,294	3,752	9,570	14,148

(参考2)

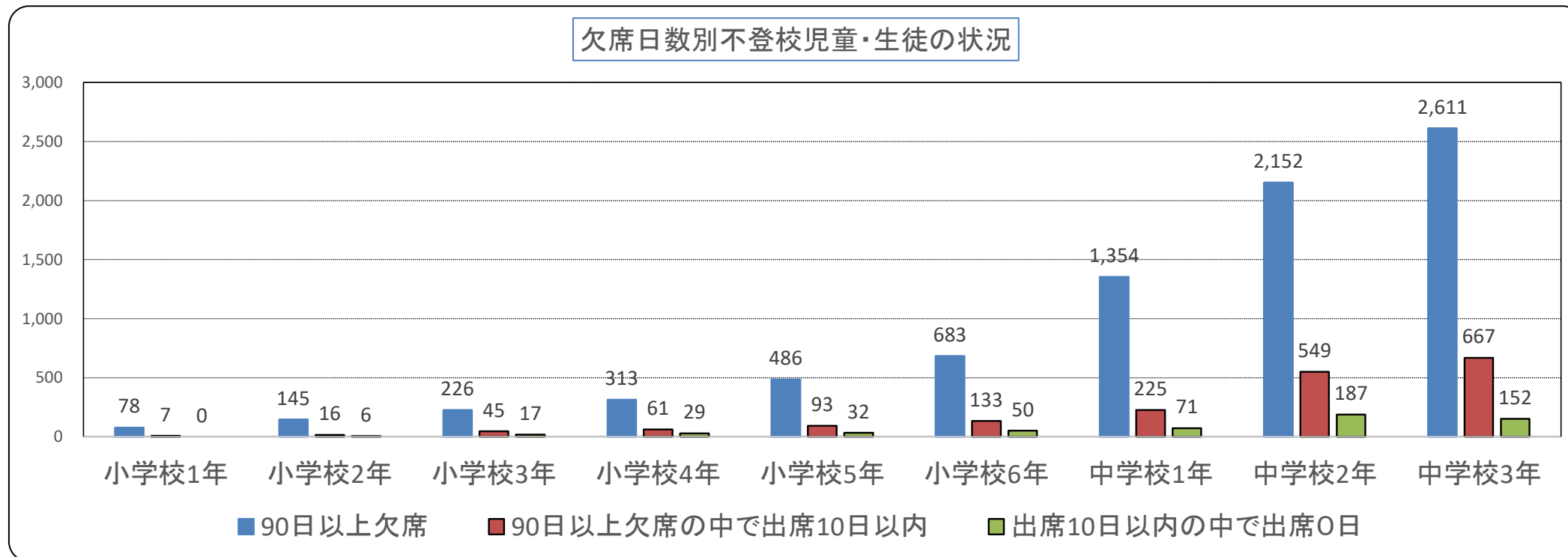
不登校児童・生徒(30日以上欠席者)の推移

区分	小学校				中学校				計			
	(A) 全児童数(人)	(B) 不登校児童数(人)	出現率(B/A×100)(%)	不登校児童数の増減率(%)	(A) 全生徒数(人)	(B) 不登校生徒数(人)	出現率(B/A×100)(%)	不登校生徒数の増減率(%)	(A) 全児童・生徒数(人)	(B) 不登校児童・生徒数(人)	出現率(B/A×100)(%)	不登校児童・生徒数の増減率(%)
7年度	487,323	1,026	0.21	—	237,307	3,905	1.65	—	724,630	4,931	0.68	—
8年度	471,538	1,102	0.23	7.4	233,874	4,341	1.86	11.2	705,412	5,443	0.77	10.4
9年度	459,642	1,151	0.25	4.4	230,087	4,789	2.08	10.3	689,729	5,940	0.86	9.1
10年度	452,936	1,900	0.42	65.1	223,600	6,625	2.96	38.3	676,536	8,525	1.26	43.5
11年度	448,955	1,644	0.37	▲ 13.5	215,077	6,599	3.07	▲ 0.4	664,032	8,243	1.24	▲ 3.3
12年度	445,809	1,726	0.39	5.0	208,985	6,776	3.24	2.7	654,794	8,502	1.30	3.1
13年度	447,963	1,780	0.40	3.1	205,176	7,267	3.54	7.2	653,139	9,047	1.39	6.4
14年度	451,946	2,179	0.48	22.4	200,182	7,123	3.56	▲ 2.0	652,128	9,302	1.43	2.8
15年度	457,401	1,969	0.43	▲ 9.6	194,953	7,007	3.59	▲ 1.6	652,354	8,976	1.38	▲ 3.5
16年度	461,323	1,895	0.41	▲ 3.8	191,846	7,074	3.69	1.0	653,169	8,969	1.37	▲ 0.1
17年度	467,340	1,854	0.40	▲ 2.2	192,418	7,399	3.85	4.6	659,758	9,253	1.40	3.2
18年度	471,352	2,051	0.44	10.6	194,015	7,806	4.02	5.5	665,367	9,857	1.48	6.5
19年度	472,013	2,153	0.46	5.0	197,604	7,949	4.02	1.8	669,617	10,102	1.51	2.5
20年度	475,205	2,047	0.43	▲ 4.9	199,652	7,992	4.00	0.5	674,857	10,039	1.49	▲ 0.6
21年度	475,693	2,146	0.45	4.8	202,448	7,673	3.79	▲ 4.0	678,141	9,819	1.45	▲ 2.2
22年度	474,156	2,246	0.47	4.7	203,132	7,556	3.72	▲ 1.5	677,288	9,802	1.45	▲ 0.2
23年度	469,542	2,149	0.46	▲ 4.3	207,684	7,132	3.43	▲ 5.6	677,226	9,281	1.37	▲ 5.3
24年度	463,403	1,908	0.41	▲ 11.2	209,568	6,646	3.17	▲ 6.8	672,971	8,554	1.27	▲ 7.8
25年度	459,278	2,179	0.47	14.2	210,880	6,819	3.23	2.6	670,158	8,998	1.34	5.2
26年度	456,741	2,443	0.53	12.1	210,296	6,920	3.29	1.5	667,037	9,363	1.40	4.1
27年度	454,730	2,319	0.51	▲ 5.1	209,696	6,617	3.16	▲ 4.4	664,426	8,936	1.34	▲ 4.6
28年度	451,751	2,765	0.61	19.2	208,032	7,652	3.68	15.6	659,783	10,417	1.58	16.6
29年度	450,878	3,222	0.71	16.5	205,144	8,488	4.14	10.9	656,022	11,710	1.79	12.4
30年度	450,520	3,739	0.83	16.0	201,147	8,855	4.40	4.3	651,667	12,594	1.93	7.5
R1年度	448,188	4,578	1.02	22.4	199,482	9,570	4.80	8.1	647,670	14,148	2.18	12.3

(3-3)欠席日数別不登校児童・生徒の状況

区分	学年	在籍児童・生徒数	不登校児童・生徒数	90日以上欠席した者のうち					
				出席日数10日以下		出席日数が0日			
				人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)
小学校	1年生	73,026	273	78	28.6	7	2.6	0	0.0
	2年生	72,942	424	145	34.2	16	3.8	6	1.4
	3年生	74,864	599	226	37.7	45	7.5	17	2.8
	4年生	74,868	825	313	37.9	61	7.4	29	3.5
	5年生	75,727	1,084	486	44.8	93	8.6	32	3.0
	6年生	76,761	1,373	683	49.7	133	9.7	50	3.6
	計	448,188	4,578	1,931	42.2	355	7.8	134	2.9
中学校	1年生	66,983	2,524	1,354	53.6	225	8.9	71	2.8
	2年生	65,168	3,294	2,152	65.3	549	16.7	187	5.7
	3年生	67,331	3,752	2,611	69.6	667	17.8	152	4.1
	計	199,482	9,570	6,117	63.9	1,441	15.1	410	4.3
合計	647,670	14,148	8,048	56.9	1,796	12.7	544	3.8	

(注)パーセンテージは、各区分における不登校生徒に対する割合



(3-4)不登校児童・生徒の在籍学校数

区分	公立学校総数 (A)(校)	不登校児童・生徒 在籍学校数(B)(校)	比率(% (B/A×100)
小学校	857	797	93.0
中学校	414	410	99.0
計	1,271	1,207	95.0

(3-5)不登校の要因

学校種	区分	学校に係る状況							家庭に係る状況			本人に関わる状況		左記に該当なし	
		いじめ	いじめを除く友人関係をめぐる問題	教職員との関係をめぐる問題	学業の不振	進路に係る不安	クラブ活動、部活動等への不適応	学校のきまり等をめぐる問題	入学、転編入学、進級時の不適応	家庭の生活環境の急激な変化	親子の関わり方	家庭内の不和	生活リズムの乱れ、あそび、非行		無気力、不安
小学校	①主たるもの (一人1つ必ず選択)	10	404	121	154	12	1	34	92	122	671	81	530	2,156	190
	②主たるもの以外にも当てはまるもの (一人2つまで選択可)	19	256	98	454	17	2	44	68	90	659	103	389	545	20
中学校	①主たるもの (一人1つ必ず選択)	13	1,602	94	637	95	84	59	276	214	586	187	851	4,629	243
	②主たるもの以外にも当てはまるもの (一人2つまで選択可)	20	490	70	685	154	84	61	91	97	475	152	383	849	38
計		62	2,752	383	1,930	278	171	198	527	523	2,391	523	2,153	8,179	491

(注1)「分類」については、主たる要因を一つ選択。

(注2)「区分」については、複数回答を可とする。(各区分の人数の合計は不登校児童・生徒数とはならない)

不登校児童・生徒数	小学校	4,578	中学校	9,570	合計	14,148
-----------	-----	-------	-----	-------	----	--------

(3-6)不登校児童・生徒への指導結果状況

区分	小学校		中学校		計	
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
指導の結果登校する又はできるようになった児童・生徒	1,248	27.3	2,379	24.9	3,627	25.6
指導中の児童・生徒	3,330	72.7	7,191	75.1	10,521	74.4
うち継続した登校には至らないものの好ましい変化が見られるようになった児童・生徒	1,041	22.7	2,256	23.6	3,297	23.3

(3-7)相談・指導等を受けた学校内外の機関等及び指導要録上出席扱いとした児童・生徒数

区分	小学校				中学校				計					
	相談・指導等を受けた人数	指導要録上出席扱いした人数	指導要録上出席扱いした学校数	うち学校外の公的機関等に通所する場合の通学定期乗車券制度の適用を受けた人数(D)	相談・指導等を受けた人数	指導要録上出席扱いした人数	指導要録上出席扱いした学校数	うち学校外の公的機関等に通所する場合の通学定期乗車券制度の適用を受けた人数(D)	相談・指導等を受けた人数(A)	不登校児童・生徒数における(A)の割合	指導要録上出席扱いした人数(B)	B/A	指導要録上出席扱いした学校数(C)	うち学校外の公的機関等に通所する場合の通学定期乗車券制度の適用を受けた人数(D)
①～⑦の機関等で相談・指導等を受けた人数(実数)	2,168	546	314	—	3,494	1,451	300	—	5,662	40.02	1,997	0.4	614	0
①教育支援センター(適応指導教室)	344	266	198	12	893	760	259	23	1,237	8.74	1,026	0.8	457	35
②教育センター等教育委員会所管の機関(①を除く)	641	213	138	2	740	486	137	6	1,381	9.76	699	0.5	275	8
③児童相談所、福祉事務所	489	49	40	—	712	119	77	—	1,201	8.49	168	0.1	117	0
④保健所、精神保健福祉センター	23	1	1	—	20	2	1	—	43	0.30	3	0.1	2	0
⑤病院、診療所	757	63	38	—	1,056	60	25	—	1,813	12.81	123	0.1	63	0
⑥民間団体、民間施設	282	124	98	11	452	277	147	37	734	5.19	401	0.5	245	48
⑦上記以外の機関等	101	32	21	—	147	48	17	—	248	1.75	80	0.3	38	0
①～⑦の機関等で相談・指導等を受けていない人数(実数)	2,410	—	—	—	6,076	—	—	—	8,486	59.98	—	—	—	—
⑧・⑨による相談・指導等を受けた人数(実数)	2,387	—	—	—	3,995	—	—	—	6,382	45.11	—	—	—	—
⑧養護教諭による専門的な指導を受けた人数	783	—	—	—	1,187	—	—	—	1,970	13.92	—	—	—	—
⑨スクールカウンセラー、相談員等による専門的な相談を受けた人数	2,014	—	—	—	3,236	—	—	—	5,250	37.11	—	—	—	—
⑧・⑨による相談・指導等を受けていない人数(実数)	2,191	—	—	—	5,575	—	—	—	7,766	54.89	—	—	—	—
上記①～⑦、⑧、⑨による相談・指導等を受けていない人数(実数)	1,020	—	—	—	3,362	—	—	—	4,382	30.97	—	—	—	—

(注)①～⑦、⑧、⑨は複数回答を可とする。

(3-8) 学校外の機関等で相談・指導等を受け、指導要録上出席扱いとした児童・生徒数

小学校	中学校	計
546	1,451	1,997

(3-9) 自宅におけるIT等を活用した学習活動を指導要録上出席扱いとした児童・生徒数

区分	小学校	中学校
指導要録上出席扱いとした児童・生徒数	23	23
うち(3-8)の機関等においても指導要録上の出席扱いを受けた児童・生徒数	7	11

(3-10) 不登校の状態が前年度から継続している児童・生徒数

区分	小学校						中学校			
	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計	1年生	2年生	3年生	計
令和元年度不登校児童・生徒数	424	599	825	1,084	1,373	4,305	2,524	3,294	3,752	9,570
うち平成29年度から継続	143	236	319	508	671	1,877	782	1,900	2,616	5,298
比率(%)	33.7	39.4	38.7	46.9	48.9	43.6	31.0	57.7	69.7	55.4

(3-11) 教育委員会が設置する「教育支援センター(適応指導教室)」の状況

区分	機関数 (箇所)	指導員数					
		常勤		非常勤		計	
		人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
都道府県 設置	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
市町村 設置	63	41	19.1	174	80.9	215	100
計	63	41	19.1	174	80.9	215	100

4 長期欠席・不登校生徒の状況【公立高等学校】

(4-1)高等学校における理由別長期欠席者数

区分	在籍者数	理由別長期欠席者数										
		不登校		経済的理由		病気		その他		計		
		人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	
全 日 制	128,336	1,949	1.52	7	0.01	974	0.76	1,597	1.24	4,527	3.53	
内 訳	1 年 生	35,192	433	1.23	2	0.01	196	0.56	240	0.68	871	2.47
	2 年 生	34,722	495	1.43	3	0.01	228	0.66	305	0.88	1,031	2.97
	3 年 生	34,312	494	1.44	2	0.01	371	1.08	577	1.68	1,444	4.21
	単 位 制	24,110	527	2.19	0	0.00	179	0.74	475	1.97	1,181	4.90
定 時 制	6,257	665	10.63	114	1.82	208	3.32	1,002	16.01	1,989	31.79	
内 訳	1 年 生	469	66	14.07	3	0.64	17	3.62	54	11.51	140	29.85
	2 年 生	466	32	6.87	4	0.86	22	4.72	92	19.74	150	32.19
	3 年 生	512	21	4.10	6	1.17	14	2.73	83	16.21	124	24.22
	4 年 生	356	56	15.73	1	0.28	3	0.84	35	9.83	95	26.69
	単 位 制	4,454	490	11.00	100	2.25	152	3.41	738	16.57	1,480	33.23
計	134,593	2,614	1.94	121	0.09	1,182	0.88	2,599	1.93	6,516	4.84	
内 訳	1 年 生	35,661	499	1.40	5	0.01	213	0.60	294	0.82	1,011	2.84
	2 年 生	35,188	527	1.50	7	0.02	250	0.71	397	1.13	1,181	3.36
	3 年 生	34,824	515	1.48	8	0.02	385	1.11	660	1.90	1,568	4.50
	4 年 生	356	56	15.73	1	0.28	3	0.84	35	9.83	95	26.69
	単 位 制	28,564	1,017	3.56	100	0.35	331	1.16	1,213	4.25	2,661	9.32

(注1)在籍者数は、平成31年4月1日現在

(注2)「長期欠席者」とは、1年間に連続又は断続して30日以上欠席した児童・生徒をいう。

「長期欠席」の理由として、「不登校」「経済的理由」「病気」「その他」に該当するものを計上している。

「不登校」：何らかの心理的、情緒的、身体的、あるいは社会的要因・背景により、児童・生徒が登校しないあるいはしたくともできない状況にあるもの(ただし、病気や経済的な理由によるものを除く。)

「経済的理由」：家計が苦しくて教育費が出せないとか、生徒が働いて家計を助けなければならない等のため

「病気」：本人の心身の故障等(けがを含む)により、入院、通院、自宅療養等のため

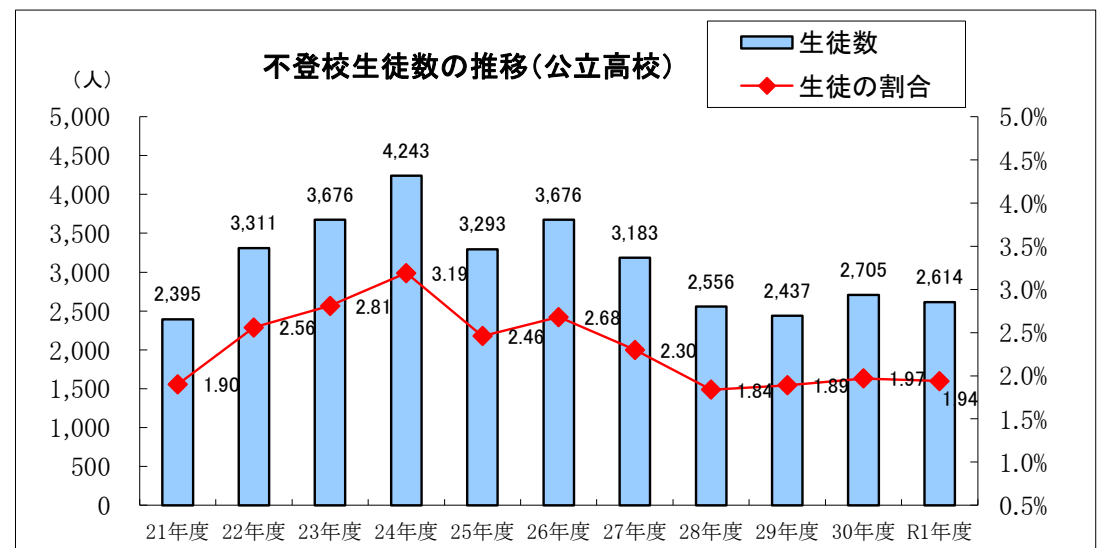
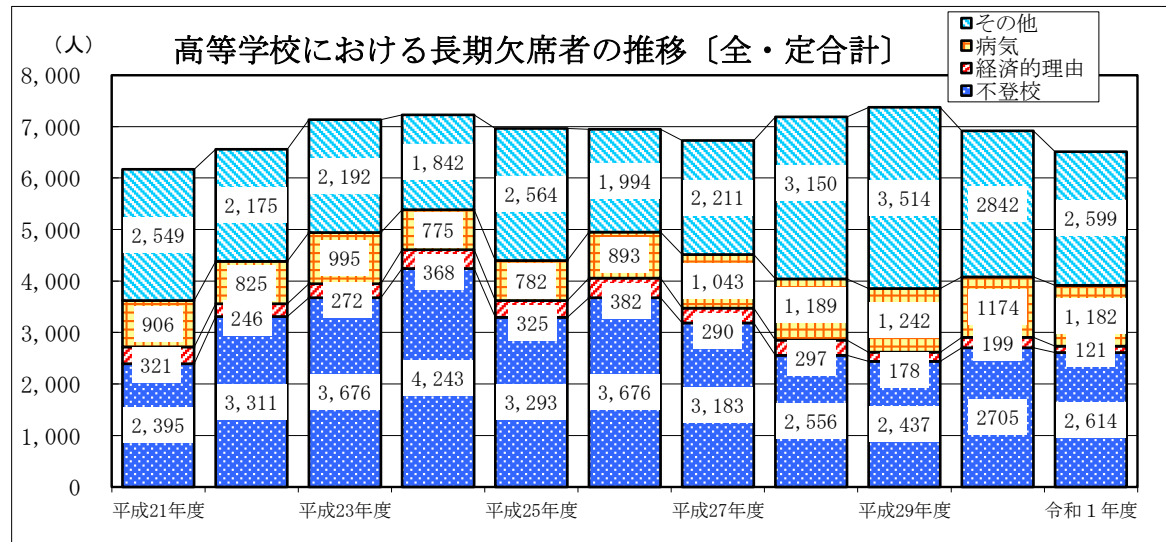
「その他」：上記のいずれにも該当しない理由のため

(注3)パーセンテージは、在籍者数に占める理由別長期欠席者の割合

(参考)
高等学校における理由別長期欠席者数の推移

ア 公立高等学校合計

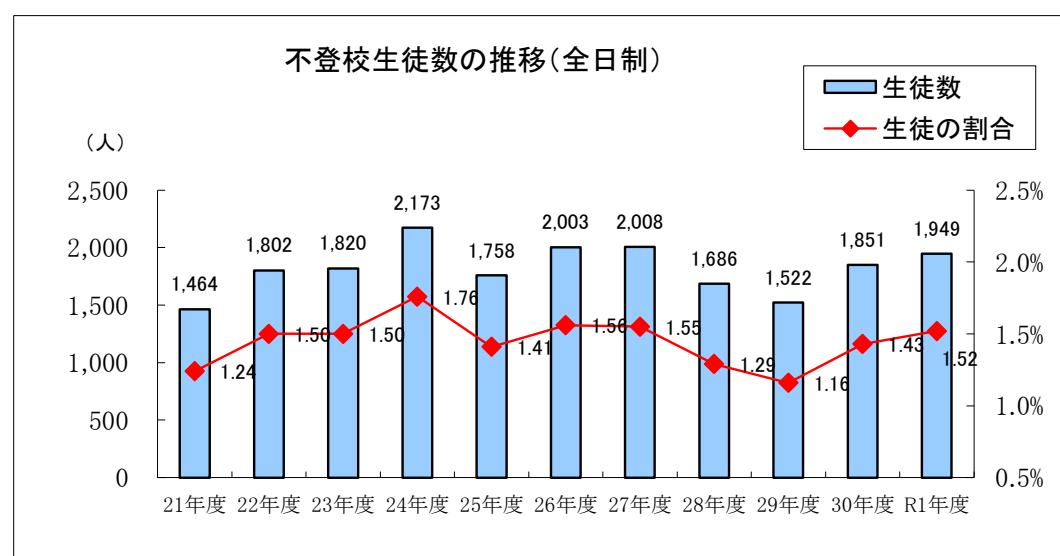
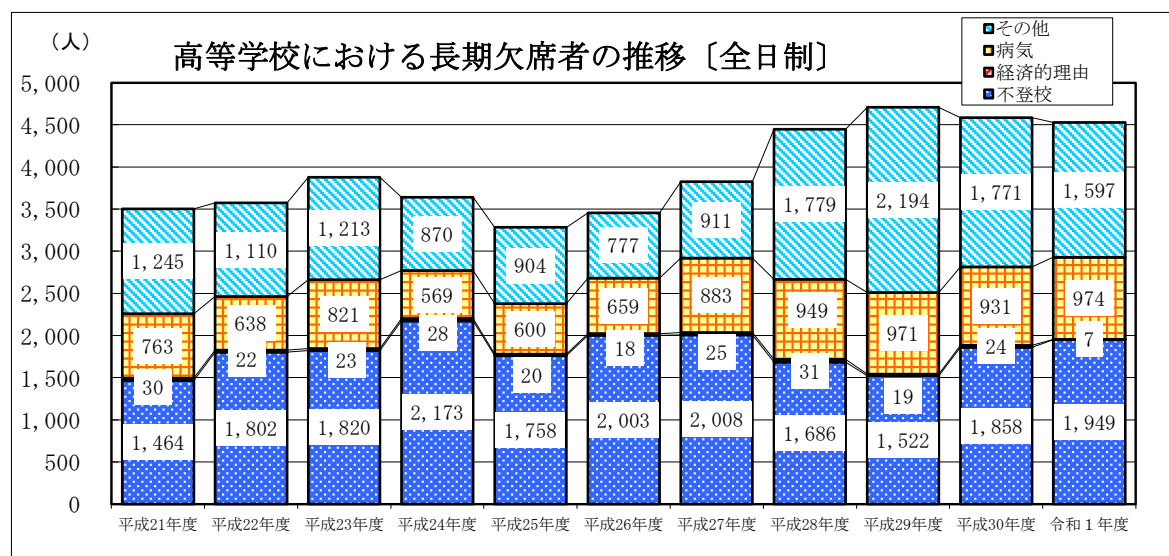
年度	在籍者数	不登校			経済的理由			病気			その他			計		
		生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)	生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)	生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)	生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)	生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)
21年度	125,938	2,395	1.90	-	321	0.25	-	906	0.72	-	2,549	2.02	-	6,171	4.90	-
22年度	129,122	3,311	2.56	0.66	246	0.19	▲ 0.06	825	0.64	▲ 0.08	2,175	1.68	▲ 0.34	6,557	5.08	0.18
23年度	130,846	3,676	2.81	0.25	272	0.21	0.02	995	0.76	0.12	2,192	1.68	0.00	7,135	5.45	0.37
24年度	132,959	4,243	3.19	0.38	368	0.28	0.07	775	0.58	▲ 0.18	1,842	1.39	▲ 0.29	7,228	5.44	▲ 0.01
25年度	134,003	3,293	2.46	▲ 0.73	325	0.24	▲ 0.04	782	0.58	0.00	2,564	1.91	0.52	6,964	5.20	▲ 0.24
26年度	137,315	3,676	2.68	0.22	382	0.28	0.04	893	0.65	0.07	1,994	1.45	▲ 0.46	6,945	5.06	▲ 0.14
27年度	138,501	3,183	2.30	▲ 0.38	290	0.21	▲ 0.07	1,043	0.75	0.10	2,211	1.60	0.15	6,727	4.86	▲ 0.20
28年度	139,180	2,556	1.84	▲ 0.46	297	0.21	0.00	1,189	0.85	0.10	3,150	2.26	0.66	7,192	5.17	0.31
29年度	138,201	2,437	1.89	0.05	178	0.09	▲ 0.12	1,242	0.90	0.05	3,514	2.54	0.28	7,371	5.33	0.16
30年度	137,064	2,705	1.97	0.08	199	0.15	0.06	1,174	0.86	▲ 0.04	2,842	2.07	▲ 0.47	6,920	5.05	▲ 0.28
R1年度	134,593	2,614	1.94	▲ 0.03	121	0.09	▲ 0.06	1,182	0.88	0.02	2,599	1.93	▲ 0.14	6,516	4.84	▲ 0.21



	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度
不登校 (出現率) <%>	2,395 1.90	3,311 2.56	3,676 2.81	4,243 3.19	3,293 2.46	3,676 2.68	3,183 2.30	2,556 1.84	2,437 1.89	2,705 1.97	2,614 1.94
経済的理由	321	246	272	368	325	382	290	297	178	199	121
病気	906	825	995	775	782	893	1,043	1,189	1,242	1,174	1,182
その他	2,549	2,175	2,192	1,842	2,564	1,994	2,211	3,150	3,514	2,842	2,599
長期欠席合計 (出現率) <%>	6,171 4.90	6,557 5.08	7,135 5.45	7,228 5.44	6,964 5.20	6,945 5.06	6,727 4.86	7,192 5.17	7,371 5.33	6,920 5.05	6,516 4.84
全校生徒数	125,938	129,122	130,846	132,959	134,003	137,315	138,501	139,180	138,201	137,064	134,593
長期欠席に占める不 登校の割合 <%>	38.81	50.50	51.52	58.70	47.29	52.93	47.32	35.54	33.06	39.09	40.12

イ 公立高等学校全日課程

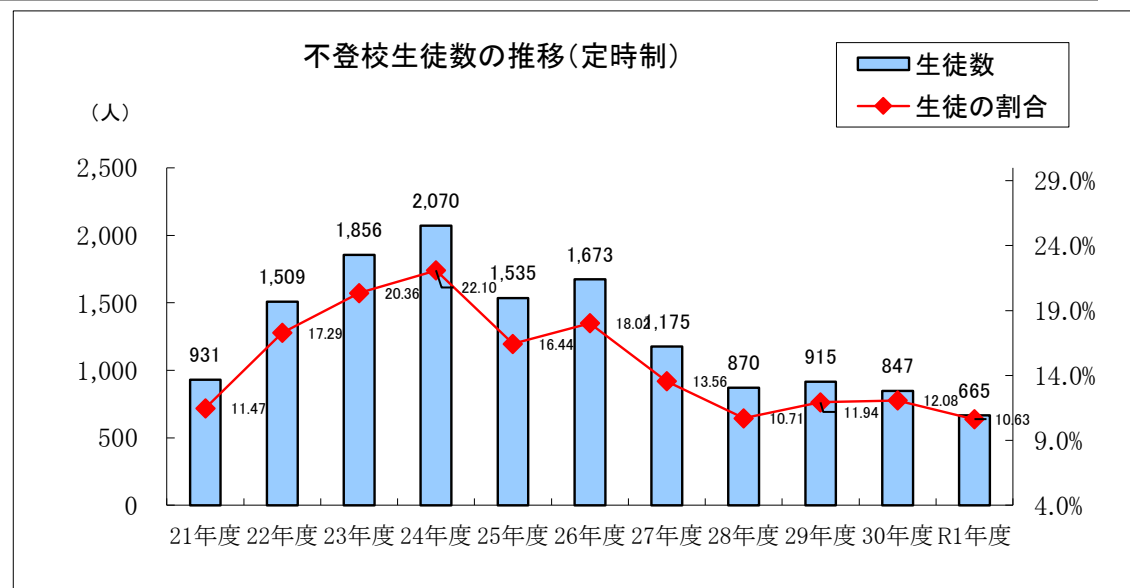
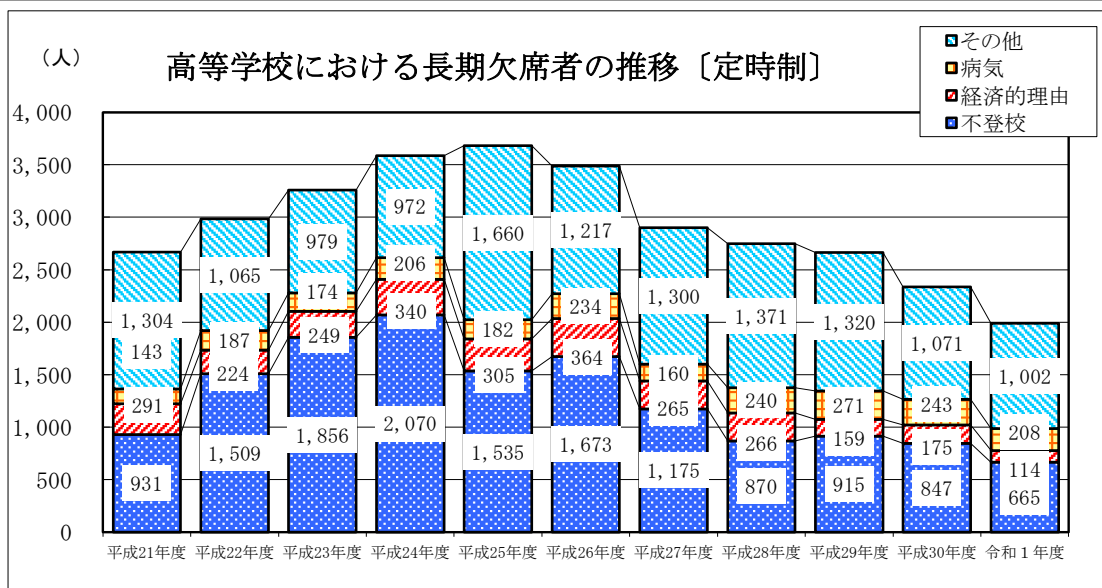
年度	在籍者数	不登校			経済的理由			病気			その他			計		
		生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)	生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)	生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)	生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)	生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)
21年度	117,823	1,464	1.24	-	30	0.03	-	763	0.65	-	1,245	1.06	-	3,502	2.97	-
22年度	120,396	1,802	1.50	0.26	22	0.02	▲ 0.01	638	0.53	▲ 0.12	1,110	0.92	▲ 0.14	3,572	2.97	0.00
23年度	121,729	1,820	1.50	0.00	23	0.02	0.00	821	0.67	0.14	1,213	1.00	0.08	3,877	3.18	0.21
24年度	123,593	2,173	1.76	0.26	28	0.02	0.00	569	0.46	▲ 0.21	870	0.70	▲ 0.30	3,640	2.95	▲ 0.23
25年度	124,665	1,758	1.41	▲ 0.35	20	0.02	0.00	600	0.48	0.02	904	0.73	0.03	3,282	2.63	▲ 0.32
26年度	128,033	2,003	1.56	0.15	18	0.01	▲ 0.01	659	0.51	0.03	777	0.61	0.12	3,457	2.70	0.07
27年度	129,839	2,008	1.55	0.01	25	0.02	0.01	883	0.68	0.17	911	0.70	0.09	3,827	2.95	0.25
28年度	131,055	1,686	1.29	0.26	31	0.02	0.00	949	0.72	0.04	1,779	1.36	0.66	4,445	3.39	0.44
29年度	130,740	1,522	1.16	▲ 0.13	19	0.01	▲ 0.01	971	0.74	0.02	2,194	1.68	0.32	4,706	3.60	0.21
30年度	130,052	1,851	1.43	0.27	24	0.02	0.01	931	0.72	▲ 0.02	1,771	1.36	▲ 0.32	4,584	3.52	▲ 0.08
R1年度	128,336	1,949	1.52	0.09	7	0.01	▲ 0.01	974	0.76	0.04	1,597	1.24	▲ 0.12	4,527	3.53	0.01



	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度
不登校 (出現率) <%>	1,464 1.24	1,802 1.50	1,820 1.50	2,173 1.76	1,758 1.41	2,003 1.56	2,008 1.55	1,686 1.29	1,522 1.16	1,858 1.43	1,949 1.52
経済的理由	30	22	23	28	20	18	25	31	19	24	7
病気	763	638	821	569	600	659	883	949	971	931	974
その他	1,245	1,110	1,213	870	904	777	911	1,779	2,194	1,771	1,597
長期欠席合計 (出現率) <%>	3,502 2.97	3,572 2.97	3,877 3.18	3,640 2.95	3,282 2.63	3,457 2.70	3,827 2.95	4,445 3.39	4,706 3.60	4,584 3.52	4,527 3.53
全校生徒数	117,823	120,396	121,729	123,593	124,665	128,033	129,839	131,055	130,740	130,052	128,336
長期欠席に占める不登校の割合 <%>	41.80	50.45	46.94	59.70	53.56	57.94	52.47	37.93	32.34	40.53	43.05

ウ 公立高等学校定時制課程

年度	在籍者数	不登校			経済的理由			病気			その他			計		
		生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)	生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)	生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)	生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)	生徒数 (人)	出現率 (%)	増減 (p)
21年度	8,115	931	11.47	-	291	3.59	-	143	1.76	-	1,304	16.07	-	2,669	32.89	-
22年度	8,726	1,509	17.29	5.82	224	2.57	▲ 1.02	187	2.14	0.38	1,065	12.20	▲ 3.86	2,985	34.21	1.32
23年度	9,117	1,856	20.36	3.06	249	2.73	0.16	174	1.91	▲ 0.23	979	10.74	▲ 1.47	3,258	35.74	1.53
24年度	9,366	2,070	22.10	1.74	340	3.63	0.90	206	2.20	0.29	972	10.38	▲ 0.36	3,588	38.31	2.57
25年度	9,338	1,535	16.44	▲ 5.66	305	3.27	▲ 0.36	182	1.95	▲ 0.25	1,660	17.78	7.40	3,682	39.43	1.12
26年度	9,282	1,673	18.02	1.59	364	3.92	0.66	234	2.52	0.57	1,217	13.11	▲ 4.67	3,488	37.58	▲ 1.85
27年度	8,662	1,175	13.56	▲ 4.46	265	3.06	▲ 0.86	160	1.85	▲ 0.67	1,300	15.01	1.90	2,900	33.48	▲ 4.10
28年度	8,125	870	10.71	▲ 2.85	266	3.27	0.21	240	2.95	1.10	1,371	16.87	1.87	2,747	33.81	0.33
29年度	7,661	915	11.94	1.23	159	2.08	▲ 1.19	271	3.54	0.59	1,320	17.23	0.36	2,665	34.79	0.98
30年度	7,012	847	12.08	0.14	175	2.50	0.42	243	3.47	▲ 0.07	1,071	15.27	▲ 1.96	2,336	33.31	▲ 1.47
R1年度	6,257	665	10.63	▲ 1.45	114	1.82	▲ 0.68	208	3.32	▲ 0.15	1,002	16.01	0.74	1,989	31.79	▲ 1.52



	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度
不登校 (出現率) <%>	931 11.47	1,509 17.29	1,856 20.36	2,070 22.10	1,535 16.44	1,673 18.02	1,175 13.56	870 10.71	915 11.94	847 12.08	665 10.63
経済的理由	291	224	249	340	305	364	265	266	159	175	114
病気	143	187	174	206	182	234	160	240	271	243	208
その他	1,304	1,065	979	972	1,660	1,217	1,300	1,371	1,320	1,071	1,002
長期欠席合計 (出現率) <%>	2,669 32.89	2,985 34.21	3,258 35.74	3,588 38.31	3,682 39.43	3,488 37.58	2,900 33.48	2,747 33.81	2,665 34.79	2,336 33.31	1,989 31.79
全校生徒数	8,115	8,726	9,117	9,366	9,338	9,282	8,662	8,125	7,661	7,012	6,257
長期欠席に占める不登校の割合 <%>	34.88	50.55	56.97	57.69	41.69	47.96	40.52	31.67	34.33	36.26	33.43

(4-2)不登校状態が前年度から継続している生徒数

区分	1年生		2年生		3年生		4年生		単位制		計		
	不登校生徒数	割合(%)	不登校生徒数	割合(%)	不登校生徒数	割合(%)	不登校生徒数	割合(%)	不登校生徒数	割合(%)	不登校生徒数	割合(%)	
全日制	不登校生徒数	433	—	495	—	494	—	—	—	527	—	1,949	—
	うち 前年度から継続	64	14.8	115	23.2	145	29.4	—	—	156	29.6	480	24.6
定時制	不登校生徒数	66	—	32	—	21	—	56	—	490	—	665	—
	うち 前年度から継続	22	33.3	13	40.6	12	57.1	38	67.9	267	54.5	352	52.9
計	不登校生徒数	499	—	527	—	515	—	56	—	1,017	—	2,614	—
	うち 前年度から継続	86	17.2	128	24.3	157	30.5	38	67.9	423	41.6	832	31.8

(注1)構成比は、各課程・各学年の不登校生徒数に占める割合

(4-3)不登校生徒のうち中途退学・原級留置になった生徒数

区分	全日制		定時制		計	
	生徒数	※(%)	生徒数	※(%)	生徒数	※(%)
不登校生徒数	1,949	—	665	—	2,614	—
うち中途退学に至った者	418	21.4	136	20.5	554	21.2
うち原級留置に至った者	89	4.6	43	6.5	132	5.0

(注)※印は各課程の不登校生徒数に占める中途退学者数及び原級留置者数の割合

(4-4)不登校の要因

区分 分類		学校に係る状況								家庭に係る状況			本人に係る状況		左記に該当なし
		いじめ	いじめを除く友人関係をめぐる問題	教職員との関係をめぐる問題	学業の不振	進路に係る不安	クラブ活動、部活動等への不適応	学校のきまり等をめぐる問題	入学。転編入学、進級時の不適応	家庭の生活環境の急激な変化	親子の関わり方	家庭内の不和	生活リズムの乱れ、遊び、非行	無気力、不安	
全日制	①主たるもの (一人1つ必ず選択)	7	281	14	109	105	25	21	108	21	55	45	367	595	196
	②主たるもの以外にも当てはまるもの (一人2つまで選択可)	0	45	6	64	27	16	18	29	13	47	32	74	133	71
定時制	①主たるもの (一人1つ必ず選択)	0	55	0	6	8	0	3	9	13	17	12	192	282	68
	②主たるもの以外にも当てはまるもの (一人2つまで選択可)	0	28	3	36	11	3	4	42	12	23	26	53	50	29

(注1)「分類」については、主たる要因を一つ選択。

(注2)「区分」については、複数回答を可とする。(各区分の人数の合計は不登校児童・生徒数とはならない)

(4-5)不登校生徒への指導結果状況

区分	(1)全日制		(2)定時制		計	
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
指導の結果登校する又はできるようになった生徒	553	28.4	107	16.1	660	25.2
指導中の生徒	1,396	71.6	558	83.9	1,954	74.8
うち継続した登校には至らないものの好ましい変化が見られるようになった生徒	450	23.1	172	25.9	622	23.8
計	1,949	100.0	665	100.0	2,614	100.0

(4-6) 相談・指導等を受けた学校内外の機関等

区分	全日制				定時制				計								
	相談・指導等を受けた人数		指導要録上出席 扱いした人数		相談・指導等を受けた人数		指導要録上出席 扱いした人数		相談・指導等 を受けた人数(A)		不登校児童・生徒数にお ける(A)の割合(%)		指導要録上出席 扱いした人数(B)		(B)/(A) (%)		
	※うち 90日以上	※うち 90日以上	※うち 90日以上	※うち 90日以上	※うち 90日以上	※うち 90日以上	※うち 90日以上	※うち 90日以上	※うち 90日以上	※うち 90日以上	※うち 90日以上	※うち 90日以上	※うち 90日以上	※うち 90日以上	※うち 90日以上		
学校外	(1) ①～⑦の機関等で相談・指導等を受けた人数(実数)	248	74	16	3	74	42	1	0	322	116	12.32	4.44	17	3	5.28	2.59
	①教育支援センター (適応指導教室)	21	7	1	0	5	4	0	0	26	11	0.99	0.42	1	0	3.85	0.00
	②教育センター等教育委員会 所管の機関(①を除く)	17	6	5	1	3	2	0	0	20	8	0.77	0.31	5	1	25.00	12.50
	③児童相談所、福祉事務所	46	12	4	0	31	22	1	0	77	34	2.95	1.30	5	0	6.49	0.00
	④保健所、精神福祉保健センター	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0.04	0.00	0	0	0.00	0.00
	⑤病院、診療所	159	46	8	2	31	14	1	1	190	60	7.27	2.30	9	3	4.74	5.00
	⑥民間団体、民間施設	12	3	0	0	8	3	0	0	20	6	0.77	0.23	0	0	0.00	0.00
	⑦上記以外の機関等	24	8	0	0	11	6	0	0	35	14	1.34	0.54	0	0	0.00	0.00
(2) ①～⑦の機関等で相談・指導等を受けていない人数(実数)	1,497	226	—	—	475	155	—	—	1,972	381	75.44	14.58	—	—	—	—	
(3) 不明(実数)	204	30	—	—	116	46	—	—	320	76	12.24	2.91	—	—	—	—	
(4) (1)～(3)の合計	1,949	330	—	—	665	243	—	—	2,614	573	100.00	21.92	—	—	—	—	
学校内	(5) ⑧・⑨による相談・指導等を受けた 人数(実数)	644	130	—	—	177	56	—	—	821	186	31.41	7.12	—	—	—	—
	⑧養護教諭による専門的な指導を受 けた人数	468	91	—	—	135	37	—	—	603	128	23.07	4.90	—	—	—	—
	⑨スクールカウンセラー、相談員等による 専門的な相談を受けた人数	409	95	—	—	71	31	—	—	480	126	18.36	4.82	—	—	—	—
	(6) ⑧・⑨による相談・指導等を受けて いない人数(実数)	1,305	200	—	—	488	187	—	—	1,793	387	68.59	14.80	—	—	—	—
(7) (5)～(6)の合計	1,949	330	—	—	665	243	—	—	2,614	573	100.00	21.92	—	—	—	—	
(8) 上記①～⑦, ⑧, ⑨による相談・指導等 を受けていない人数	1,094	156	—	—	373	130	—	—	1,467	286	56.12	10.94	—	—	—	—	

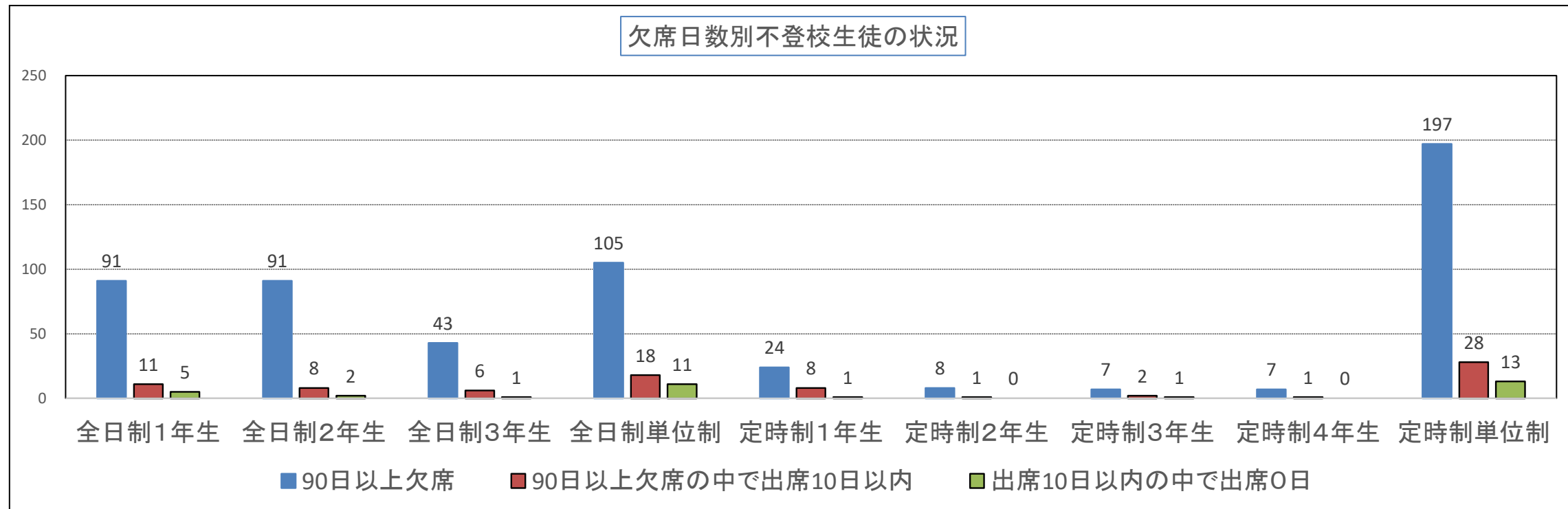
(注1)①～⑦、⑧、⑨は複数回答可

(注2)(8)の人数および割合は、相談・指導を受けていない人数・割合

(4-7)欠席日数別不登校生徒の状況

区分	学年	在籍生徒数	不登校生徒数	中退	原級留置	90日以上欠席した者のうち					
						出席日数10日以上		出席日数10日以下		出席日数が0日	
						人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)
全日制	1年生	35,192	433	135	41	91	21.0	11	2.5	5	1.2
	2年生	34,722	495	110	25	91	18.4	8	1.6	2	0.4
	3年生	34,312	494	50	8	43	8.7	6	1.2	1	0.2
	単位制	24,110	527	123	15	105	19.9	18	3.4	11	2.1
	計	128,336	1,949	418	89	330	16.9	43	2.2	19	1.0
定時制	1年生	469	66	36	10	24	36.4	8	12.1	1	1.5
	2年生	466	32	8	5	8	25.0	1	3.1	0	0.0
	3年生	512	21	9	2	7	33.3	2	9.5	1	4.8
	4年生	356	56	9	5	7	12.5	1	1.8	0	0.0
	単位制	4,454	490	74	21	197	40.2	28	5.7	13	2.7
計	6,257	665	136	43	243	36.5	40	6.0	15	2.3	
合計		134,593	2,614	554	132	573	21.9	83	3.2	34	1.3

(注)パーセンテージは、各区分における不登校生徒に対する割合



5 中途退学者等の状況【公立高等学校】

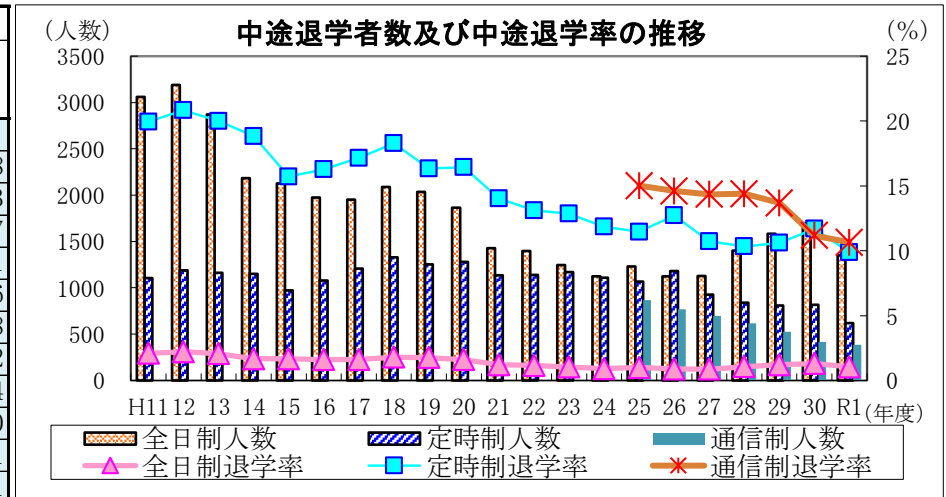
(5-1) 課程・学年別中途退学者数

区分	全日制					定時制						通信制		合計
	1年生	2年生	3年生	単位制	計	1年生	2年生	3年生	4年生	単位制	計	単位制	計	
中途退学者数	466	334	128	423	1,351	78	45	35	14	447	619	384	384	2,354

(参考)

中途退学者数及び中途退学率の推移

区分	全日制			定時制		
	人数	中途退学率	増減(p)	人数	中途退学率	増減(p)
平成11年度	3,061	2.09	-	1,104	19.95	-
平成12年度	3,188	2.21	0.12	1,187	20.83	0.88
平成13年度	2,871	2.07	▲ 0.14	1,162	20.00	▲ 0.83
平成14年度	2,185	1.67	▲ 0.40	1,150	18.83	▲ 1.17
平成15年度	2,125	1.67	0.00	971	15.72	▲ 3.11
平成16年度	1,976	1.60	▲ 0.07	1,078	16.28	0.56
平成17年度	1,952	1.62	0.02	1,209	17.16	0.88
平成18年度	2,089	1.79	0.17	1,331	18.28	1.12
平成19年度	2,036	1.77	▲ 0.02	1,255	16.34	▲ 1.94
平成20年度	1,865	1.61	▲ 0.16	1,279	16.44	0.10
平成21年度	1,426	1.21	▲ 0.40	1,134	14.03	2.41
平成22年度	1,398	1.16	▲ 0.05	1,139	13.12	▲ 0.91
平成23年度	1,247	1.03	▲ 0.13	1,170	12.86	▲ 0.26
平成24年度	1,125	0.91	▲ 0.12	1,109	11.86	▲ 1.00
平成25年度	1,230	0.99	0.08	1,067	11.46	▲ 0.40
平成26年度	1,126	0.88	▲ 0.11	1,180	12.72	1.26
平成27年度	1,127	0.87	▲ 0.01	928	10.72	▲ 2.00
平成28年度	1,400	1.07	0.20	838	10.34	▲ 0.38
平成29年度	1,585	1.21	0.14	810	10.61	0.27
平成30年度	1,698	1.31	0.10	817	11.69	1.08
令和元年度	1,351	1.05	▲ 0.26	619	9.89	▲ 1.80



通信制		
人数	中途退学率	増減(p)
869	15.02	-
770	14.61	▲ 0.41
698	14.35	▲ 0.26
618	14.39	0.04
525	13.68	▲ 0.71
414	11.17	▲ 2.51
384	10.64	▲ 0.53

(注1) 中途退学率は、平成31年4月1日現在の在籍者数に占める中途退学者数の割合

(注2) 平成25年度より、通信制についても数値を計上

(5-2) 事由別中途退学者数

事由	全日制		定時制		通信制	
	人数(人)	構成比(%)	人数(人)	構成比(%)	人数(人)	構成比(%)
学業不振	101	7.5	14	2.3	0	0.0
学校生活・学業不適応	509	37.7	193	31.2	12	3.1
もともと高校生活に熱意がない	178	13.2	104	16.8	0	0.0
授業に興味がない	80	5.9	25	4.0	3	0.8
人間関係がうまく保てない	98	7.3	32	5.2	1	0.3
学校の雰囲気が合わない	96	7.1	13	2.1	7	1.8
その他	57	4.2	19	3.1	1	0.3
進路変更	562	41.6	256	41.4	37	9.6
別の高校への入学を希望	209	15.5	60	9.7	10	2.6
専修・各種学校への入学を希望	15	1.1	8	1.3	4	1.0
就職を希望	139	10.3	120	19.4	13	3.4
高卒程度認定試験を受験希望	108	8.0	18	2.9	3	0.8
その他	91	6.7	50	8.1	7	1.8
病気・けが・死亡	47	3.5	19	3.1	5	1.3
経済的理由	1	0.1	1	0.2	0	0.0
家庭の事情	53	3.9	38	6.1	3	0.8
問題行動等	51	3.8	7	1.1	0	0.0
その他の理由	27	2.0	91	14.7	327	85.2
中途退学者数	1,351	100.0	619	100.0	384	100.0

(注1)中途退学者1人につき、主たる理由を一つ選択

(注2)構成比は、各事由における中途退学者数に対する割合

(注3)平成25年度より、通信制についても数値を計上

(5-3) 経済的理由の具体的な状況

事由	全日制		定時制		通信制	
	人数(人)	構成比(%)	人数(人)	構成比(%)	人数(人)	構成比(%)
①授業料減免を受けていた者	0	0.0	0	0.0	0	0.0
②奨学金の貸与を受けていた者	0	0.0	0	0.0	0	0.0
③授業料の滞納があった者	0	0.0	0	0.0	0	0.0
④上記のいずれかにも該当しない者	1	100.0	1	100.0	0	0.0
経済的理由による中途退学者数	1	100.0	1	100.0	0	100.0

(注1)①～③については複数回答可

(注2)構成比は、経済的理由による退学者数に対する割合

(注3)平成25年度より、通信制についても数値を計上

(5-4) 課程・学科・学年別中途退学者数

区分	全日制						定時制		通信制		合計	
	普通科		専門学科		総合学科		人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)						
1 年 生	335	1.09	131	2.94	—	—	78	16.63	—	—	544	1.53
2 年 生	242	0.80	92	2.12	—	—	45	9.66	—	—	379	1.08
3 年 生	104	0.35	24	0.57	—	—	35	6.84	—	—	163	0.47
4 年 生	—	—	—	—	—	—	14	3.93	—	—	14	3.93
単 位 制	282	2.06	56	1.58	85	1.23	447	10.04	384	10.64	1,254	3.90
合 計	963	0.92	303	1.83	85	1.23	619	9.89	384	10.64	2,354	1.70

(注)割合は、平成31年4月1日現在の在籍生徒数(課程・学年等別)に占める中途退学者の割合

(5-5) 課程・学科・学年別懲戒による退学者数

区分	全日制						定時制		通信制		合計	
	普通科		専門学科		総合学科		人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)						
1 年 生	0	0.00	0	0.00	—	—	0	0.00	—	—	0	0.00
2 年 生	0	0.00	0	0.00	—	—	0	0.00	—	—	0	0.00
3 年 生	0	0.00	0	0.00	—	—	0	0.00	—	—	0	0.00
4 年 生	—	—	—	—	—	—	0	0.00	—	—	0	0.00
単 位 制	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
合 計	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00

(注)割合は、平成31年4月1日現在の課程・学科・学年別中途退学者数に占める懲戒による退学者の割合

(5-6) 課程・学科・学年別原級留置者数

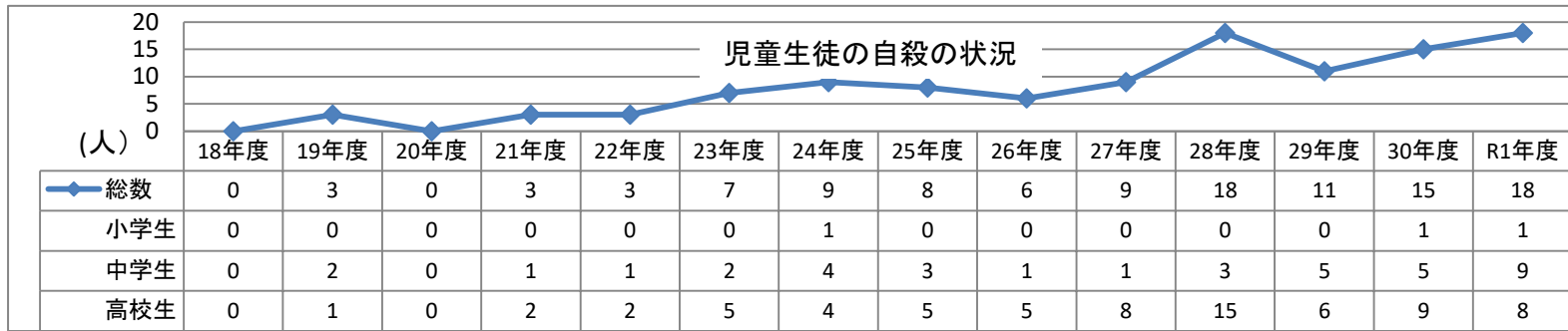
区分	全日制						定時制		通信制		合計	
	普通科		専門学科		総合学科		人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)						
1 年 生	77	0.25	13	0.29	—	—	22	4.69	—	—	112	0.31
2 年 生	62	0.20	4	0.09	—	—	19	4.08	—	—	85	0.24
3 年 生	23	0.08	1	0.02	—	—	14	2.73	—	—	38	0.11
4 年 生	—	—	—	—	—	—	5	1.40	—	—	5	1.40
単 位 制	1	0.01	0	0.00	1	0.01	7	0.16	0	0.00	9	0.03
合 計	163	0.16	18	0.11	1	0.01	67	1.07	0	0.00	249	0.18

(注1)原級留置者とは、令和2年3月末現在で進級又は卒業が認められなかった者をいう

(注2)割合は、平成31年4月1日現在の在籍生徒数(課程・学年等別(単位制を除く))に占める原級留置者の割合

6 自殺の状況【公立小・中・高等学校】

(6-1) 児童・生徒の自殺の状況



(6-2) 自殺した児童・生徒の学年別、男女別内訳

区分	小学校							中学校				高等学校				合計	
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計	1年生	2年生	3年生	計	1年生	2年生	3年生	4年生		計
男子	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4	5	2	1	3	0	6	11
女子	0	0	0	0	1	0	1	1	2	1	4	1	0	1	0	2	7
計	0	0	0	0	1	0	1	1	3	5	9	3	1	4	0	8	18

(6-3) 自殺した児童・生徒が置かれていた状況

区分	小学校		中学校		高等学校		計	
	人数 (人)	構成比 (%)	人数 (人)	構成比 (%)	人数 (人)	構成比 (%)	人数 (人)	構成比 (%)
家庭不和	0	0.0	3	33.3	0	0.0	3	16.7
父母等の叱責	0	0.0	2	22.2	1	12.5	3	16.7
学業等不振	0	0.0	2	22.2	0	0.0	2	11.1
進路問題	0	0.0	3	33.3	1	12.5	4	22.2
教職員との関係での悩み	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
友人関係での悩み(いじめを除く)	0	0.0	2	22.2	0	0.0	2	11.1
いじめの問題	0	0.0	1	11.1	0	0.0	1	5.6
病弱等による悲観	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
えん世	0	0.0	3	33.3	1	12.5	4	22.2
異性問題	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
精神障害	0	0.0	1	11.1	1	12.5	2	11.1
不明	1	100.0	6	66.7	4	50.0	11	61.1
その他	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0

(注)それぞれの項目については、以下の具体例を参考にすること。

- ①家庭不和：父母や兄弟等との関係がうまくいかずに悩んでいた。等
- ②父母等の叱責：父母等から叱られ落ち込んでいた。等
- ③学業等不振：成績が以前と比べて大幅に落ち込んでいた。/授業や部活動についていけず悩んでいた。等
- ④進路問題：卒業後の進路に悩んでいた。/受験や就職試験に失敗した。/面接等で志望校への受験が困難である旨を告げられた。等
- ⑤教職員との関係での悩み：学級担任との関係がうまくいかずに悩んでいた。/教職員から厳しく叱責を受けていた。等
- ⑥友人関係の悩み(いじめを除く)：友人とけんかをし、その後、関係がうまくいかずに悩んでいた。/クラスになじむことができずに悩んでいた。等
- ⑦いじめの問題：いじめられ、つらい思いをしていた。/保護者から自殺した児童・生徒に対していじめがあったのではないかと訴えがあった。/自殺した児童・生徒に対するいじめがあったと他の児童・生徒が証言していた。等
- ⑧病弱等による悲観：病気や病弱であることについて悩んでいた。等
- ⑨えん世：世の中を嫌なもの、価値のないものと思って悩んでいた。等
- ⑩異性問題：異性問題について悩んでいた。等
- ⑪精神障害：精神障害で専門家による治療を受けていた。等
- ⑫不明：周囲から見ても普段の生活と変わらず、特に悩みを抱えている様子も見られなかった。等

(注1)複数回答を可とする。

(注2)自殺した児童・生徒が置かれていた状況について、自殺の理由に関係なく、学校が事実として把握しているもの以外でも、警察等の関係機関や保護者、他の児童・生徒等の情報があれば、該当する項目を全て選択すること。

7 出席停止の状況【公立小・中学校】

(7-1)出席停止の措置がとられた小・中学校数及び市町村教育委員会数

区分	小学校	中学校	教育委員会数
令和元年度	0	0	0

(7-2)出席停止の学年別・男女別件数

区分	学年別件数											合計	
	小学校						中学校				計		
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	1年生	2年生	3年生	計			
令和元年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

区分	男女別件数		
	小学校	中学校	計
男子	0	0	0
女子	0	0	0

(7-3)出席停止の期間別件数

区分	1～3日	4～6日	7～13日	14～20日	21日以上	計
小学校	0	0	0	0	0	0
中学校	0	0	0	0	0	0

(7-4)出席停止の理由別件数

区分	対教師暴力	生徒間暴力	対人暴力	器物損壊	授業妨害	いじめ	その他	計
小学校	0	0	0	0	0	0	0	0
中学校	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	0	0	0	0

(注)複数回答可

8 教育相談の状況（県・市町村教育委員会）

（8-1）県・政令指定都市における教育相談機関及び教育相談員数

区分	機関 (カ所)	教育相談員		
		常勤(人)	非常勤(人)	計
教育センター・研究所	2	18 (9.0)	46 (23.0)	64 (32.0)
教育相談所・相談室	6	20 (3.3)	109 (18.2)	129 (21.5)

(注1)()内は、1機関当たりの平均教育相談員数。

(注2)「教育センター・教育研究所」とは、教員研修、専門的研究、教育相談等の活動を行う総合的機関。

(注3)「教育相談所・相談室」とは、主として教育相談を行う機関のことであり、教育委員会や地方教育事務所の建物の中に設置されている相談室や相談コーナーを含む。

（8-2）県・政令指定都市における相談形態別教育相談件数

区分	来所相談	電話相談	訪問相談	巡回相談	SNS等を活用した相談	計
教育センター・教育研究所	2,308	6,401	105	0	70	8,884
教育相談所・相談室	1,825	1,471	117	10,344	22	13,779
計	4,133	7,872	222	10,344	92	22,663

(注1)訪問相談とは、依頼に応じて訪問して行う教育相談をいい、巡回教育相談とは、教育相談機関が相談者の便を図り、計画的に公民館等に出向いて相談を受けるものをいう。

(注2)同じ者に継続して行った教育相談は、1件として計上。ただし、途中から相談方法を変えるなど複数の方法で相談を行った場合には、それぞれの相談方法ごとに1件と数える。

(注3)各件数には、小・中・高・特別支援学校に通う児童・生徒とその家族による相談のほか、学校に通っていない青少年や教職員などによる相談も含まれる。

（8-3）県・政令指定都市における来所相談におけるいじめ及び不登校についての教育相談件数

区分	小学生	中学生	高校生	その他	計
教育センター・教育研究所での来所教育相談件数(A)	604	445	238	1,021	2,308
教育相談所・相談室での来所相談件数(B)	776	756	243	50	1,825
来所教育相談総件数(AとBの合計)	1,380	1,201	481	1,071	4,133
うち、いじめに関する教育相談件数	12	6	0	7	25
うち、不登校に関する教育相談件数	535	579	194	799	2,107

(注1)同じ者に継続して行った教育相談は、1件として計上。ただし、途中から相談方法を変えるなど複数の方法で相談を行った場合には、それぞれの相談方法ごとに1件と数える。

(注2)各件数には、小・中・高・特別支援学校に通う児童・生徒とその家族による相談のほか、学校に通っていない青少年や教職員などによる相談も含まれる。

(8-4) 県・政令指定都市における電話相談・訪問相談・巡回相談におけるいじめ及び不登校についての教育相談件数

区分		小学生	中学生	高校生	その他	計	
教育相談件数	電話相談	1,867	2,007	2,404	1,594	7,872	
	訪問相談	100	85	32	5	222	
	巡回相談	4,044	6,300	0	0	10,344	
	SNS等を活用した相談	19	24	36	13	92	
内数	いじめに関する相談	電話相談	162	150	121	353	786
		訪問相談	0	0	0	0	0
		巡回相談	25	7	0	0	32
		SNS等を活用した相談	2	4	5	1	
	不登校に関する相談	電話相談	310	632	730	311	1,983
		訪問相談	62	64	3	0	129
		巡回相談	1,381	1,678	0	0	3,059
		SNS等を活用した相談	3	4	7	0	14

(注1)同じ者に継続して行った教育相談は、1件として計上。ただし、途中から相談方法を変えるなど複数の方法で相談を行った場合には、それぞれの相談方法ごとに1件と数える。

(注2)各件数には、小・中・高等学校に通う児童・生徒とその家族による相談のほか、学校に通っていない青少年や教職員などによる相談も含まれる。

(8-5) 市町村(政令指定都市を除く)の教育委員会が所管する教育相談を行っている機関の状況

ア 教育相談機関数

機関数(カ所)	39
---------	----

イ 教育相談員数

区分	常勤	非常勤	計
人数(人)	17	165	182
構成比(%)	9.3	90.7	100.0
1機関あたりの平均教育相談員数(人)	0.4	4.2	4.7

ウ 相談形態別教育相談件数

区分	来所相談	電話相談	訪問相談	巡回相談	SNS等を活用した相談	計
件数(件)	10,883	7,031	3,744	2,542	189	24,389

(注1)訪問相談とは、依頼に応じて訪問して行う教育相談をいい、巡回教育相談とは、教育相談機関が相談者の便を図り、計画的に公民館等に出向いて相談を受けるものをいう。

(注2)同じ者に継続して行った教育相談は、1件として計上。ただし、途中から相談方法を変えるなど複数の方法で相談を行った場合には、それぞれの相談方法ごとに1件と数える。

(注3)各件数には、小・中・高等学校に通う児童・生徒とその家族による相談のほか、学校に通っていない青少年や教職員などによる相談も含まれる。

(8-6) 県・政令指定都市・市町村教育委員会におけるスクールカウンセラーの活動日数別学校数

	小学校	中学校	高等学校	計
①常駐	0	0	0	0
②年間140日以上(常駐を除く)	0	0	0	0
③年間139日～105日	0	0	0	0
④年間104日～70日	8	65	1	74
⑤年間69日～35日	306	262	26	594
⑥年間34日～1日	477	84	158	719
⑦年間0日(配置実績なし)	66	2	0	68
計	857	413	185	1,455

(注1) スクールカウンセラーの雇用形態や配置計画に拠らず、実績を計上すること。活動日とは、スクールカウンセラーが学校へ出向くことをはじめ、児童生徒宅への家庭訪問等当該学校への相談業務等に従事した日を指すものとする。また、日数は、時間に拠らず、例えば午前中にA小学校、午後B中学校で相談業務に当たった場合、それぞれの学校で1日と考える。さらに、スクールカウンセラーが複数の者配置されている学校については、配置されている者全員の活動日の合計を計上すること、例えば同じ学校で同じ日に2人のスクールカウンセラーが相談業務に当たった場合、2日と考える。

(注2) 常駐とは、スクールカウンセラーが単独の者か複数の者かに寄らず、基本的に毎日、一人以上のスクールソーシャルワーカーが当該学校の相談業務等に従事していることを指す。

(注3) 高等学校の全定併置校や通信制併設校等においては、全日制、定時制、通信制それぞれ1校として別々に計上すること。

(8-7) 県・政令指定都市・市町村教育委員会におけるスクールソーシャルワーカーの活動日数別学校数

	中学校区	小学校	中学校	高等学校	計
①常駐	0	0	0	0	0
②年間168日以上(常駐を除く)	12	16	7	0	23
③年間167日～126日	5	2	1	0	3
④年間125日～84日	20	11	8	0	19
⑤年間83日～42日	55	18	19	16	53
⑥年間41日～1日	282	566	280	125	971
⑦年間0日(配置実績なし)	39	244	98	44	386
計	413	857	413	185	1,455

(注1) スクールソーシャルワーカーが単独の者か複数の者か、あるいは、雇用形態や配置計画に拠らず、実績を計上。

活動日とは、スクールソーシャルワーカーが学校へ出向くことをはじめ、児童生徒宅への家庭訪問等当該学校への相談業務等に従事したことを指すものとする。

また、日数は、時間に拠らず、例えば午前中にA小学校、午後B中学校で相談業務に当たった場合、それぞれの学校で1日と数える。さらに、複数のスクールソーシャルワーカー業務に当たっている学校については、業務に当たっているスクールソーシャルワーカー全員の活動日の合計を計上。例えば同じ学校で同じ日に2人のスクールソーシャルワーカーが業務に当たった場合、2日と数える。

(注2) 中学校区とは、中学校別の通学区域であり、1つの中学校とその通学区域内のある複数の小学校を総称するものであるが、各中学校区におけるすべての学校で対応実績があるかどうかにかかわらず、当該中学校区でスクールソーシャルワーカーが活動した日数を計上する。また、中学校区数の区分については、中学校区ごとに1日の活動時間数に関係なく、活動した日数の合計を記入する。

(注3) 常駐とは、スクールソーシャルワーカーが単独の者か複数の者かに寄らず、基本的に毎日、一人以上のスクールソーシャルワーカーが当該学校の相談業務等に従事していることを指す。

(注4) 高等学校の全定併置校や通信制併設校等においては、全日制、定時制、通信制それぞれ1校として別々に計上すること。